

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

| 表示 | 意味 |
|------------|---|
| △危険 | この表示を無視すると、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が生じておこる可能性があります。 |
| △警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性があることを示しています。 |
| △注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定されることを示しています。 |

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど(高温・低温)、感電などをさします。
物的損害：家財、家財および家具・ペットにかかわる拡大損害をさします。

絵表示については次のような意味があります。

- 一般的な危険警告注意
- 火災注意
- 一般的な禁止
- 触れるな
- ぬれ手禁止
- 分解禁止
- 必ず行うこと
- 電源プラグをコンセントから抜く
- 必ずアース線接続せよ

△危険

屋内設置禁止



この機器は屋外用です。屋内や浴室内に設置して使用しないでください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。

機器の異常に気付いたら

- ①給湯栓をすべて閉める。
 - ②ガス栓を閉める。
- 使用中に異常な燃焼、臭気(ガスのにおい)、異常音を感じたときはあわてずに運転を停止してガスを閉め、もよりのガス事業者にご連絡ください。
- 地震や火災発生時あわてずに運転を停止してください。



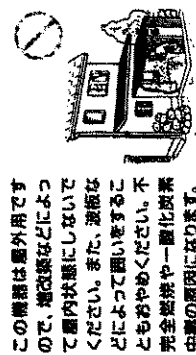
必ず行う

工事は資格必要



この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要で、工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご相談してください。

困り設置禁止



この機器は屋外用です。狭小な空間に設置しないであらう。また、波板などによって困りをするおそれがあります。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。

機器やリモコンの分解は禁止

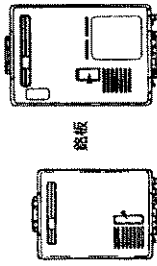
サービスマン以外の方は機器のプロットカバーをはずしたり、分解しないでください。また、リモコンも分解しないでください。事故や故障の原因となります。

△警告

機器の銘板を確認

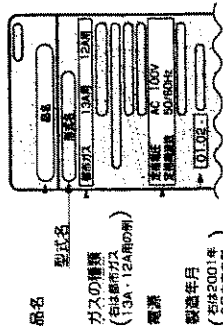


必ず行う



使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50/60Hz共用)に適合していることを銘板で確認してください。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼や燃焼点火の原因となります。

* 下図は銘板の一例です。

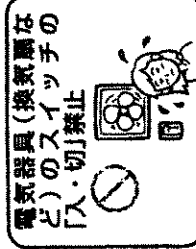


この機器はAC100V(50/60Hz)用です。AC100V以外の電源電圧では使用できません。

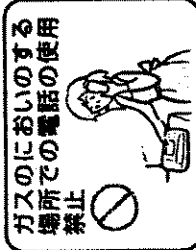
ガス漏れに気付いたら即時行為は厳禁



火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止



電気器具(換気扇など)のスイッチの入・切禁止



ガスのおいにおいのする場所での電話の使用禁止

ガス漏れに気付いたらときは、ガス事業者の指示による処置が終わるまで上記のことを行わないこと。炎や火花で引火して燃焼事故を起こすことがあります。

安全上のご注意

警告

お子様に対する注意

- 浴槽の循環アダプター付近で水に落ちたりすると悪わぬ事故につながる可能性があります。特に小さな子供のいる家庭では注意が必要です。
- お風呂を沸かしているとき（浴槽に湯はりしているとき）に子供を浴室で遊ばせないようにしてください。浴槽に落ちますと悪わぬ事故につながる可能性があります。

注意

火災予防のために必ず守ること

- 機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保すること。
 - 排気口・排気トップが洗たく物などでおおわれなようにすること。
 - 機器周辺に紙や木材などの燃えやすい物を置かないこと。
 - 機器周辺にガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないこと。
 - 機器周辺にスプレー缶を置いたり、使用したりしないこと。

電源プラグの刃および列の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。
火災の原因になります。

用途について

- 給湯・シャワー・お風呂のおいだし・暖房以外の用途には使用しないでください。悪わぬ事故や故障の原因となります。
- 機器内に長時間たまっていった水は、飲用または調理に用いる雑用水としてお使いくください。

やけど防止のために必ず守ること

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量に急に少なくなったり、あるいは万が一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出る場合があります。やけどの恐れがありますので、出始めのお湯は手や体につけないでください。
- シャワー（上がわり湯）を使う場合、最初に熱いお湯が出る場合があります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体につけず、湯を十分に確認してから行ってください。
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を調整しないでください。突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水でびしょ濡れすることがあります。
- パネルヒーターの表面はさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。

使用中や使用直後は排気口・排気トップやその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。

入浴時には必ず手で湯温を確認してから入浴してください。お風呂の中やおいだし後は浴槽水の上部と下部では相違の温度差があるので、十分にがきまぜてから手で湯温を確認してください。やけどの恐れがあります。

注意

機器の破損防止のため必ず行うこと

- 雷が発生しはじめたらすみやかに電源を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な高電圧で電子部品を損傷することがあります。また、感電の恐れがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
- 雷が過ぎかかったことを確かめた後、コンセントにしっかりと差し込んでください。

冬期に水道水が凍結する恐れがある日は、下記のように別の方法で凍結予防を行ってください。
(33～35ページ参照)

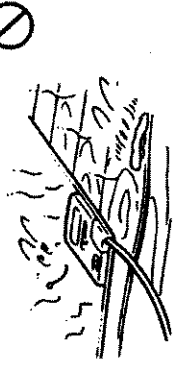
- 1 凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法
- 2 給湯栓から水を流す方法
- 3 水抜きによる方法

感電防止のために

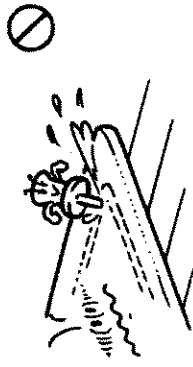
感電の恐れがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。

床暖房の破損防止のために

- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ・そり・膨張の原因となります。



● カーペット式床暖房の上に脱脂はものを落としたり、刺したりしないでください。漏水パイプが破損します。



ゆらぎのシャワー使用上の注意

次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。体調をくずすことがあります。

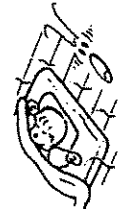
- ① 妊娠中の方
- ② 医者から入浴を禁じられている方
- ③ お酒を飲んだあとや深酒をされた方
- ④ 高血圧の方
- ⑤ 体力の弱っている方
- ⑥ 体調の悪い方



低温やけど防止のために

床暖房の上で高い湯温に設定したまま、長時間湯をため置きしすぎると、低温やけどの原因になります。特に次のような方が使用される場合は、回りの人が注意してあげる必要があります。

- ① 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かさない方
- ② 疲労の激しいときや深酒をしたとき
- ③ 皮膚の弱い方



安全上のご注意

お願い

機器の設置状態についての確認

- ①機器は横いて設置されていませんか？
 - ②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は通気してありますか？正常な燃焼の妨げになることがあります。
 - ③薪の下など落下物の危険はありませんか？
 - ④メンテナンスができない場所に設置されていませんか？メンテナンスをお断りすることがあります。
 - ⑤排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排気口が閉塞されることはありませんか？不完全燃焼の原因になります。
- 以上の項目を確認していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

増設機などによって、燃焼排ガスが個体燃焼物の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。ガラスなどの変形・変色の原因となります。

この機器は一般家庭用です。業務用として多量・長時間のご使用は、燃焼の寿命を著しく短めることになりまますのでご承知おきください。

この機器を本機熱通水器と接続するには、別売のソーラー対応ユニットが必要です。

井戸水・地下水について

井戸水や地下水は、水質によっては機器を腐食させる恐れがあります。地下水や井戸水を使用しないでください。

別売部品について

別売部品はこの機器用のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。

電源ケーブルの取り扱いについて

電源ケーブルを引っばさずプラグを抜かないでください。ケーブルが断線して発熱・発火の原因となります。

リモコンの取り扱いについて

リモコンは子供がイタズラしないようにご注意ください。悪わぬ事故や故障の原因となります。

浴室リモコンは防水タイプですが、故障に水をかけないでください。また、台所および湯船リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因となります。

リモコンのお手入れにベンジンや油類系の洗剤を使用しないでください。変色や変形することがあります。

入浴剤などについて

硬質・酸・アルカリをきんだ入浴剤や洗剤は、熱交換機などが腐食する原因となるものがありますので入浴剤などのご使用を十分ご参照ください。

泡の出る入浴剤は使用しないでください。使用した場合、循環不良となりお風呂がかしがでさせません。

塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などは、機器やガス管などに付着した場合は十分に水洗いをしてください。悪わぬ事故や故障の原因となります。

給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが黄くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗います。黄くみやすくなることにより、変色しにくくなります。

浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさいでください。ふさいくと循環不良となり、お風呂がかしがでさせません。

特長

| | | |
|---|---|---|
| <p>給湯も洗濯もお風呂も沸かしもこれ一台でOKです。</p>  <p>お風呂もOK!!</p> | <p>スイッチ、ポンで沸かしが、沸かしが終わると音楽と音声がお知らせします。(16ページ参照)</p>  <p>スイッチでポン!</p> | <p>好きな時刻にお風呂に沸かしする予約運転ができます。(23ページ参照) ※台所リモコン設置時のみ</p>  <p>OK! 予約</p> |
| <p>リモコンにはスピーカーを内蔵しており、各スイッチ操作時には音声がお知らせします。</p>  <p>お風呂もOK!!</p> <p>音源については3ページをご覧ください</p> | <p>浴槽と湯道の見はりは機器におまかせ。(自動運転時) ※湯道については全自動タイプのみ</p>  <p>お風呂</p> | <p>「ゆらぎのシャワー」で心と体のリフレッシュ!! (27ページ参照)</p>  <p>ゆらぎのシャワー</p> <p>※ゆらぎのシャワーはお湯の温度が1バのゆらぎで変化した、自動のリズムで体をリフレッシュさせるシャワーです。</p> |

■おおいだき配管の「セルフクリーニング機能」付き。(全自動タイプのみ)

- ・全自動タイプはお風呂のお湯を排水したときに自動的にお風呂の配管を洗浄する「セルフクリーニング機能」を持っています。「セルフクリーニング機能」によって配管内の湯あかの発生を少なくします。
- ・リモコンの運転スイッチが「入」のときに浴槽の排水栓を抜いてください。
- ・残り湯が循環アダプターより下になると、循環アダプターから約5リットルのお湯が出て配管の汚れを洗い流します。ただしこの機能は、自動運転を行った後に浴槽のお湯を排水したときしかはたらきません。
- ・また、運転スイッチを「切」の状態でも残り湯を排水すると「セルフクリーニング機能」ははたらきません。
- ・セルフクリーニング運転中は、表示画面に自動運転と同じ表示(16ページ参照)が出ます。
- ・セルフクリーニング運転中にお湯を熱くと、セルフクリーニング機能は解除されます。
- ・自動スイッチを「切」にしてしばらくポンプが回っています。浴槽の排水栓を抜くのはポンプ停止後(循環アダプターからお湯が出なくなってから)にしてください。

各部のなまえとはたらき (浴室リモコン)

- 浴室リモコン (別売品 BC-60V3) ... 台所リモコンとセットで使用するタイプ
- 浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを押すと「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴り、台所などにいる人を呼び出すことができます。
- 「呼び出しスイッチ」のかわりに「通話スイッチ」を備えたインターホンリモコン (BC-80VC または BC-60VC) もあります。インターホンリモコンの使いかたについては、リモコンに同梱の取扱説明書をご覧ください。

リモコンの優先権の切り替えに使用します。
(20ページ参照)

お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。
(17ページ参照)

お風呂の温度を決めるときに使用します。
(25ページ参照)

お風呂の保温時間を決めるときに使用します。
(18ページ参照)

お風呂のお湯をぬぐいたいときに使用します。
(21ページ参照)

お風呂の点灯をぬぐいたいときに使用します。
(22ページ参照)

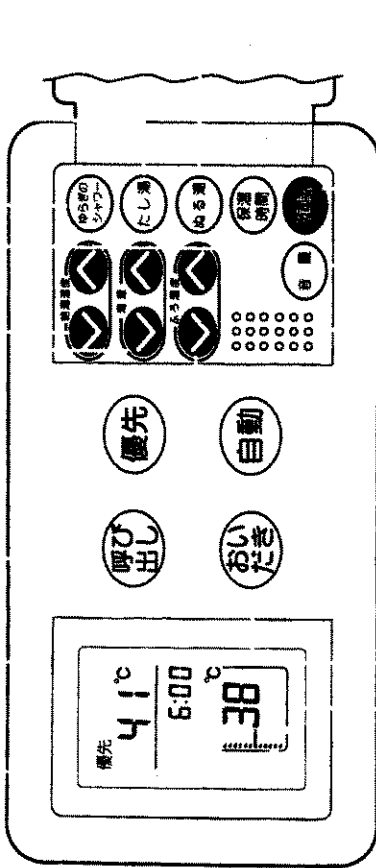
お風呂の優先権の切り替えに使用します。
(20ページ参照)

お風呂の温度を決めるときに使用します。
(25ページ参照)

お風呂の保温時間を決めるときに使用します。
(18ページ参照)

お風呂のお湯をぬぐいたいときに使用します。
(21ページ参照)

お風呂の点灯をぬぐいたいときに使用します。
(22ページ参照)



お風呂の温度や運転状態・時刻などを表示します。
(17ページ参照)

お風呂の温度を決めるときに使用します。
(25ページ参照)

お風呂の保温時間を決めるときに使用します。
(18ページ参照)

お風呂のお湯をぬぐいたいときに使用します。
(21ページ参照)

お風呂の点灯をぬぐいたいときに使用します。
(22ページ参照)

お風呂の優先権の切り替えに使用します。
(20ページ参照)

お風呂の温度を決めるときに使用します。
(25ページ参照)

お風呂の保温時間を決めるときに使用します。
(18ページ参照)

お風呂のお湯をぬぐいたいときに使用します。
(21ページ参照)

お風呂の点灯をぬぐいたいときに使用します。
(22ページ参照)



スピーカーの穴に水滴が入ると、音声がお風呂に入らなくなりますが、スピーカーには水滴がつかないようにご注意ください。

浴室リモコン

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音およびお風呂への湯はり音は、給湯温度スイッチを2秒以上押すことによって消すことができます。この設定は各リモコン別々にできます。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

■浴室リモコン表示画面のみかた

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
- 点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

優先・おいだし
この表示が点灯中はゆらゆらのシャワーが使用できます。

お湯を使っているときに点灯します。

予約運転をしているときに表示します。

暖房またはお風呂が燃焼中に点灯します。

ぬる湯運転中に点灯します。

お風呂の温度が60°Cに設定されているとき点灯します。

お風呂の温度のぬやすさを表示します。

現在時刻や予約時刻を表示します。(台所リモコン設置時のみ)

暖房や使用方法に不具合があったときに点灯します。(40ページ参照)

湯温スイッチ操作中はふろの湯温表示が自動湯はりの湯温表示に変わります。(自動湯はりタイプのみ)

お風呂への湯はり温度やたし湯の温度のぬやすさを表示します。

お風呂の温度が60°Cに設定されているとき点灯します。

お風呂の温度のぬやすさを表示します。

現在時刻や予約時刻を表示します。(台所リモコン設置時のみ)

暖房や使用方法に不具合があったときに点灯します。(40ページ参照)

湯温スイッチ操作中はふろの湯温表示が自動湯はりの湯温表示に変わります。(自動湯はりタイプのみ)

お風呂への湯はり温度やたし湯の温度のぬやすさを表示します。

お風呂への湯はり温度やたし湯の温度のぬやすさを表示します。

お風呂の温度が60°Cに設定されているとき点灯します。

お風呂の温度のぬやすさを表示します。

現在時刻や予約時刻を表示します。(台所リモコン設置時のみ)

暖房や使用方法に不具合があったときに点灯します。(40ページ参照)

湯温スイッチ操作中はふろの湯温表示が自動湯はりの湯温表示に変わります。(自動湯はりタイプのみ)

お風呂への湯はり温度やたし湯の温度のぬやすさを表示します。

各部のなまえとはたらき(台所リモコン)

■台所リモコン(別売品 MC-61V2)…標準タイプ

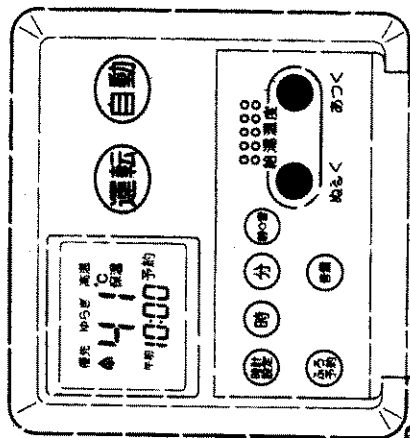
- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- 「通話スイッチ」を備えたインターホンリモコン(MC-60VCまたはMC-60VC)もあります。インターホンリモコンの使いかたについては、リモコンに同梱の取扱説明書をご覧ください。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
- 点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

おひらき表示 (オレンジ)

ゆらぎの表示

高温表示 (赤)

保通表示



お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

お湯を使うときやお風呂を沸かすときは「入」(表示画面点灯)にします。

お風呂を沸かすときに押します。(16ページ参照)

ここから音が出ます。

給湯温度を決めるときに押します。フタの上にも同様のスイッチ(25ページ参照)があります。

押すと運転ランプ(緑)が点灯します。(31ページ参照)

おひらき表示 (オレンジ)

お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

お湯を使うときやお風呂を沸かすときは「入」(表示画面点灯)にします。

お風呂を沸かすときに押します。(16ページ参照)

ここから音が出ます。

給湯温度を決めるときに押します。フタの上にも同様のスイッチ(25ページ参照)があります。

スピーカーの穴に水漏れが入ると、音声が聞こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。



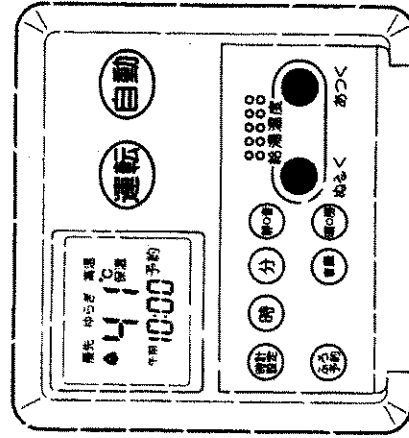
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音およびお風呂への湯はり完了の音は、給湯運転開始スイッチ(25ページ参照)を押すことにより消すこともできます。この設定はリモコン別々にできます。示し直したいときはもう一度同じ操作をしてください。

■台所リモコン(別売品 MC-62V2)…暖房スイッチ付き

ゆらぎの表示

高温表示 (赤)

おひらき表示 (オレンジ)



お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

お湯を使うときやお風呂を沸かすときは「入」(表示画面点灯)にします。

お風呂を沸かすときに押します。(16ページ参照)

ここから音が出ます。

給湯温度を決めるときに押します。フタの上にも同様のスイッチ(25ページ参照)があります。

押すと運転ランプ(緑)が点灯します。(31ページ参照)

おひらき表示 (オレンジ)

お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

お湯を使うときやお風呂を沸かすときは「入」(表示画面点灯)にします。

お風呂を沸かすときに押します。(16ページ参照)

ここから音が出ます。

給湯温度を決めるときに押します。フタの上にも同様のスイッチ(25ページ参照)があります。

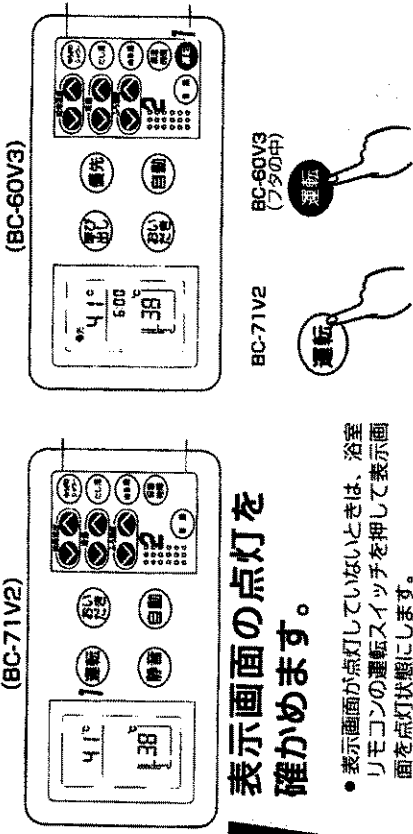
押すと運転ランプ(緑)が点灯します。(31ページ参照)

スピーカーの穴に水漏れが入ると、音声が聞こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。



使用方法③ 風呂温度の調節方法

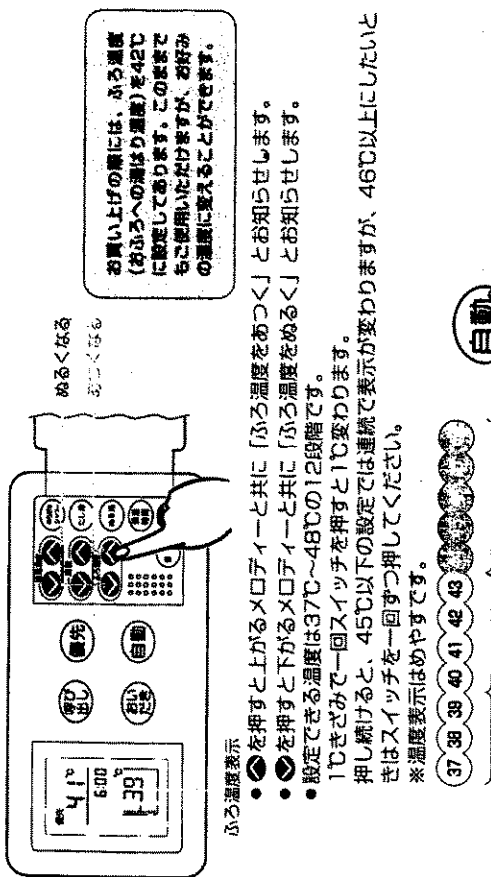
浴室リモコンで操作します。
(BC-71V2)



1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴室リモコンのフタの中にある風呂温度調節スイッチを押します。



お買い上げの際には、風呂温度（お風呂への湯はり温度）を42℃に設定してあります。このままでもご利用いただけますが、お好みの温度に変えることができます。

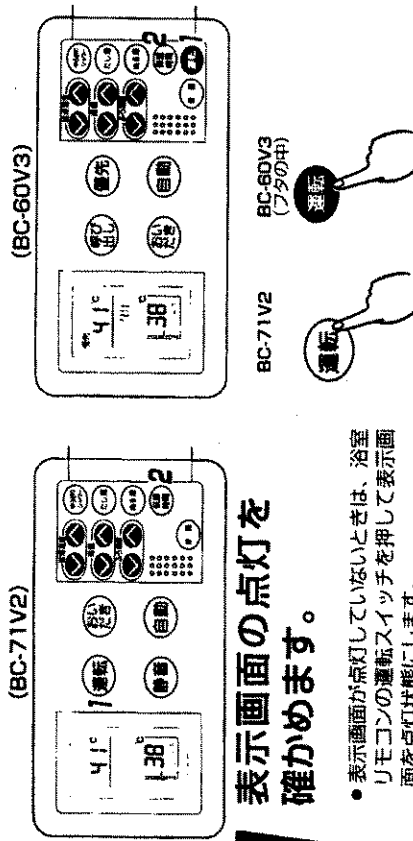
- を押すと上がるメロディーと共に「風呂温度をあつく」とお知らせします。
- を押すと下がるメロディーと共に「風呂温度をぬるく」とお知らせします。
- 設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。1℃きざみで一回スイッチを押すと1℃変わります。
- 押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを一回ずつ押してください。
- ※温度表示はめやすです。



★あとは自動スイッチを押すと、設定した温度で湯はりして、自動的にストップします。

使用方法④ 保温時間の変更方法

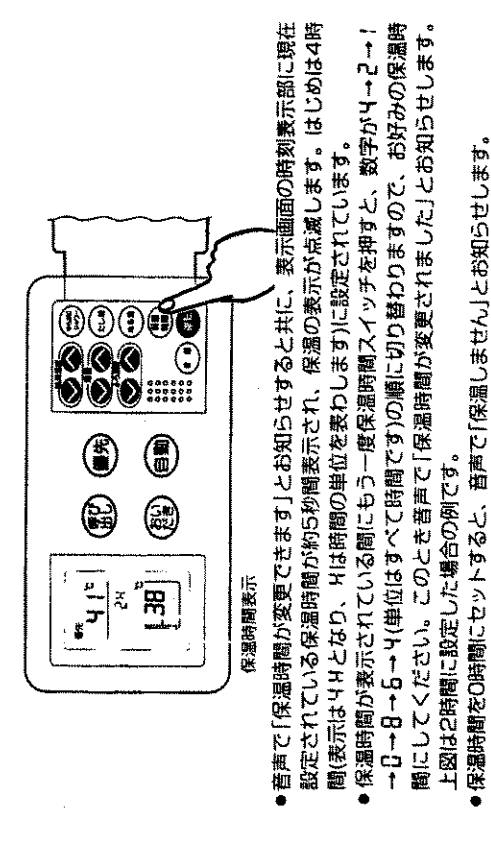
浴室リモコンで操作します。
(BC-71V2)



1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴室リモコンのフタの中にある保温時間スイッチを押します。



保温時間表示

- 音声が「保温時間が変更できます」とお知らせすると共に、表示画面の時刻表示部に現在設定されている保温時間が約5秒間表示され、保温の表示が点滅します。はじめは4時間(表示は4H)となり、Hは時間の単位を表わします)に設定されています。
- 保温時間が表示されている間にもう一度保温時間スイッチを押すと、数字が4→2→1→0→8→5→4(単位はすべて時間でず)の順に切り替わりますので、お好みの保温時間にしてください。このとき音声が「保温時間が変更されました」とお知らせします。上図は2時間に設定した場合の例です。
- 保温時間を0時間にセットすると、音声が「保温しません」とお知らせします。
- 最後に保温時間スイッチを押してから約5秒で、表示が時刻表示に戻ります。これで設定完了です。

使用方法⑤

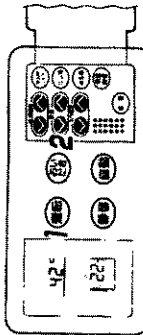
湯はり量(水位)の調節方法

浴室リモコンで操作します。

運転スイッチが「入」のときにフタの中にある湯量スイッチを押します。

■自動湯はりタイプと全自動タイプでは表示が異なります。それぞれ次のようになっています。

自動湯はりタイプの場合



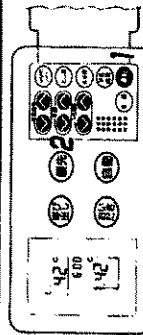
水表示 湯量表示

イラストはBC-71V2の例

- 自動湯はりタイプでいう湯量とは、浴槽に湯はりまするお湯の量をいいます。
- はじめに電源を「入」にしたとき、湯量は約200リットルになっています。このとき水位表示は下から6番目(赤い線)で示されます。
- 湯量スイッチの①を押すと、水位表示は1目盛ずつ上がり、湯量は右表のようになります。このとき、上がるメロディーと共に音声が「湯量を多く」とお知らせします。ただし、お子様のイタズラなどを防止するため、400リットルや990リットルに設定するときには、⑤スイッチを1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。また、400および990リットルに設定したとき水位表示は表示されません。
- 湯量スイッチの②を押すたびに水位表示は1目盛ずつ下がり、湯量は上表のようになります。このとき、下がるメロディーと共に音声が「湯量を少なく」とお知らせします。ただし、80リットルや60リットルに設定するときには、⑤スイッチを1秒以上押し続けてください。
- 湯量スイッチを押してから約5秒間は、表示画面のふる設定温度が上図のような湯量表示に変わります。上図は湯量を220リットルに設定した場合の例です。湯量表示は約5秒たつと自動的にふる温度表示に戻ります。

| 湯量 水位表示 (リットル) (下から) | (990) 表示なし |
|----------------------|------------|
| 350 | 12 |
| 300 | 11 |
| 280 | 10 |
| 260 | 9 |
| 240 | 8 |
| 220 | 7 |
| 200 | 6 |
| 180 | 5 |
| 160 | 4 |
| 140 | 3 |
| 120 | 2 |
| 100 | 1 |
| 80 | (1) |
| 60 | (1) |

全自動タイプの場合



水表示

イラストはBC-60V3の例

- 全自動タイプでいう湯量(水位)とは、循環アダプターから何cm上まで湯はりまするかという量をいいます。
- はじめに電源を「入」にしたとき、水位表示は下から6番目(赤い線)になります。この設定の場合、循環アダプターから約17cmの位置まで湯はりして自動停止します。ただしこの位置は、浴槽の形状などによってバラバラしますので、下記の方法でお好みの水位に設定してお使いください。
- 湯量スイッチの①を押すたびに水位表示は1目盛上がり、上がるメロディーと共に音声が「湯量を多く」とお知らせします。また、②を押すたびに1目盛下がり、下がるメロディーと共に音声が「湯量を少なく」とお知らせします。1目盛で水位が約2cm変わり、12段階に調節できます。最低設定で循環アダプターから約7cm上、最高で約29cm上になります。ただし浴槽によっては、高い水位に設定するとお湯があふれることがあります。

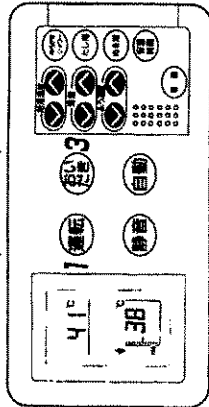
湯槽本体が和バス用の設定になっている場合、水位を下から6番目(赤い線)に設定すると循環アダプターから約25cm上まで湯はります。1目盛は約3cmになります。

使用方法⑥

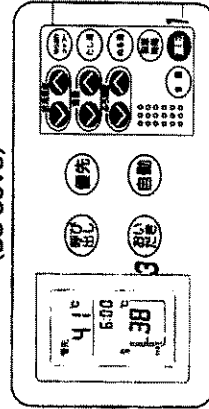
おいだきしたいときは

浴室リモコンで操作します。

(BC-71V2)



(BC-60V3)



1 表示画面の点灯を確かめます。

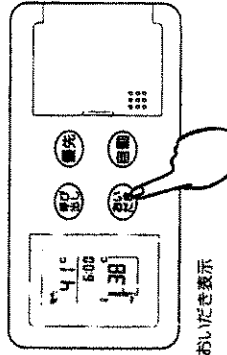
- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴槽に、循環アダプターの上までお湯(水)が入っていることを確認します。



3 浴室リモコンのおいだきスイッチを押します。

- おいだきスイッチが緑色に光り、約6分間おいだきします。このとき表示画面には上図のおいだき表示が出ます。途中で止めたいときはもう一度おいだきスイッチを押してください。
- 水から沸き上げる場合など、約6分経過後にも設定温度にならない場合は、ふる設定温度までおいだきします。



おいだき表示

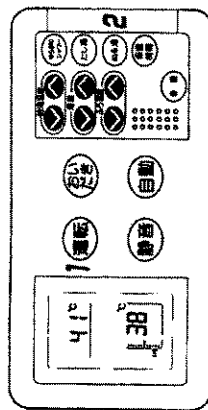
おいだき運転時には、循環アダプターから湯が出てくることがあります。また循環アダプターからはあつにお湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。

循環アダプターの上までお湯(水)が入っていないときにおいだきスイッチを押すと...
 ・自動湯はりタイプは浴槽に約6リットル湯はりしますが、おいだきスイッチは消灯しておいだき運転に入ります。
 ・全自動タイプは浴槽に約6リットル湯はりした後自動運転に切り替わり、おいだきスイッチ(線)が消灯して自動スイッチが赤く光ります。この後は、18ページの自動運転と同一動作(湯はり・保温)に入りますので、途中で止めたいときは自動スイッチを押してください。

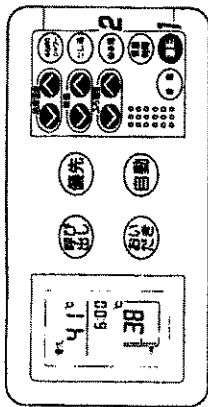
使用方法⑦ お風呂をぬるくするには

浴室リモコンで操作します。

(BC-71V2)



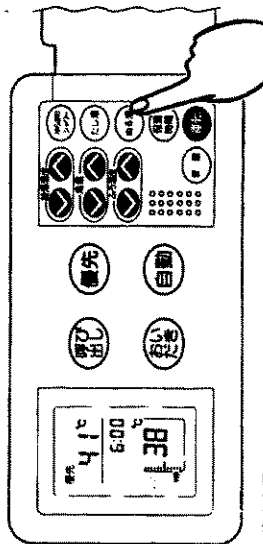
(BC-60V3)



1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴室リモコンのフタの中にあるぬる湯スイッチを押します。



注水表示

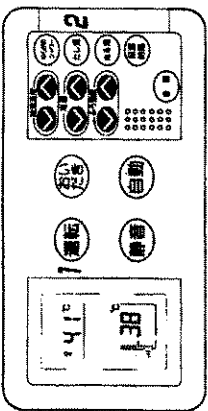
- 浴槽に約10リットル注水します。
(この機能は浴槽の残り湯の量に関係なく働きます)
- ぬる湯運転中は上図の注水表示が点灯します。
- 途中で止めたいときはもう一度ぬる湯スイッチを押します。
ぬる湯機能が止まり、注水表示が消えます。
- ぬる湯運転が終わると、注水表示が消えます。

・給湯(シャワー)使用中や「ぬらさ」の表示(2ページ参照)点灯中は、ぬる湯運転は一時中断されます。
・ぬる湯運転中に給湯(シャワー)を使用すると、ぬる湯運転は一時中断されます。このとき給湯栓からは水が出ることもあります。
・ぬる湯運転中、運転アダプターから湯が出る場合があります。

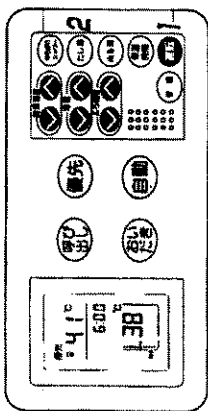
使用方法⑧ お湯をふやしたいときは

浴室リモコンで操作します。

(BC-71V2)



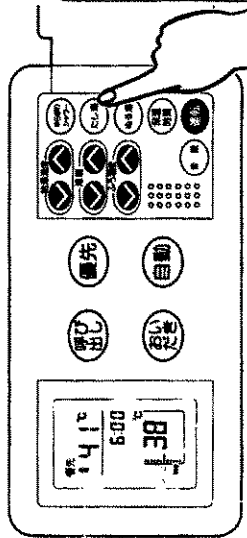
(BC-60V3)



1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴室リモコンのフタの中にあるぬる湯スイッチを押します。



注湯表示
給湯燃焼表示

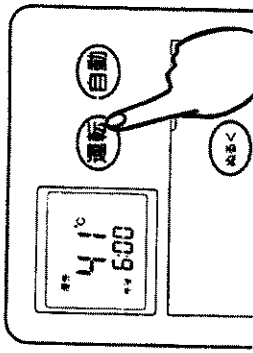
・給湯(シャワー)使用中や「ぬらさ」の表示(2ページ参照)点灯中は、ぬる湯運転は一時中断されます。
・ぬる湯運転中に給湯(シャワー)を使用すると、ぬる湯運転は一時中断されます。このとき給湯栓からは水が出ることもあります。
・ぬる湯運転中、運転アダプターから湯が出る場合があります。

- 浴槽にふる設定温度(上の例では約38℃)のお湯約20リットルを湯はります。
(この機能は浴槽の残り湯の量に関係なく働きます)
- ぬる湯運転中は上図の注湯表示と給湯燃焼表示が点灯します。
- 途中で止めたいときはもう一度ぬる湯スイッチを押します。
ぬる湯機能が止まり、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。
- ぬる湯運転が終わると、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。

使用方法⑨

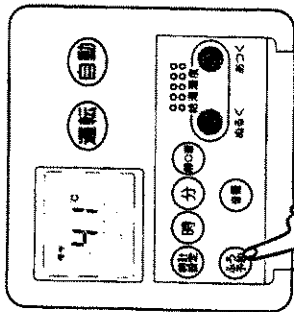
台所リモコンで操作します。

1 運転スイッチを押します。



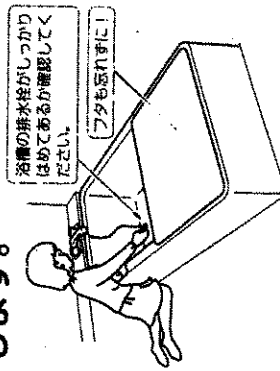
- 表示画面が点灯し、運転スイッチが緑色に光ります。時計の現在時刻が光っているか確認してください。

2 台所リモコンのフタの中にあるふろ予約スイッチを押します。(続いて約10秒以内に3の操作に移ってください)



- ふろ予約スイッチを押すと表示画面に「予約」の文字と「お風呂」が点滅します。

5 浴槽に排水栓とフタをします。



- 運転スイッチは「切」にしないでください。予約運転がキャンセルされ、「予約」表示が消灯します。毎日同じ時刻にお風呂を沸かすをする場合は、運転スイッチは「入」のままにしておいてください。

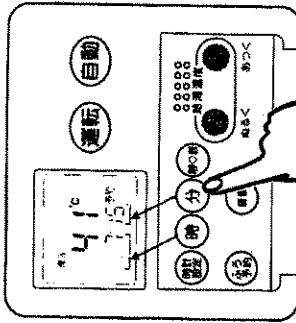
- 浴室リモコンのみ設置の場合は予約運転はできません。
- 予約運転の予約時刻は、現在時刻より30分以内を設定してください。30分以内になると、浴槽が大ぜいときや機器への給水圧が低いときなどに、予約時刻になったらもお風呂への沸き上がりがないことがあります。
- 予約の変更はまず運転スイッチを「切」にしてから上記の手順で予約をし直してください。



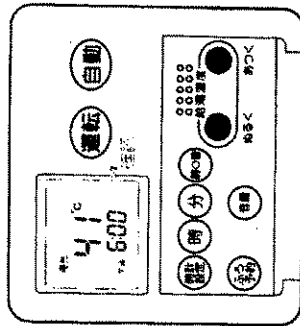
23

お好きな時間に湯はりする「予約運転」のしかた

3 時・分スイッチで湯はり完了時刻を設定します。



- 湯はり完了時刻を、時・分スイッチで表示画面に表示させます。(午前・午後に注意!)
- 押し続けると連続的に数字が変わります。
- 上図は午後7時15分に湯はり完了したい場合の例です。



- 約10秒後に表示が現在時刻に戻り、「予約」表示が点灯して予約運転に入ります。(予約した時刻に沸きあがるよう、自動的に湯はりを始めます)
- 予約運転を解除したいときは、もう一度ふろ予約スイッチを押して「予約」表示を消灯させてください。

4 そのまま約10秒お待ちください。

6 お風呂が沸きあがると音声でお知らせします。

- 湯はり完了の約5分前には「残りおおよそ5分でお風呂が沸きます」とお知らせします。(注)残り湯があるときに予約運転をした場合、完了5分前のお知らせはしません。
- 湯はり完了して予約した時刻になると音楽が鳴り、音声で「お風呂が沸きました」とお知らせします。このとき表示画面には、下図のような「保温」の表示が出て保温運転に入ります。



(保温時間については18ページをご覧ください)

- 3で決めた予約時間は運転スイッチを「切」にしても自動が記憶しています。予約時間を調整したいときは、「予約」の表示が消灯しているときにお風呂予約スイッチを押してください。約10秒間予約時刻が表示され、そのまま予約運転に入ります。予約運転を行わないときは、もう一度ふろ予約スイッチを押して「予約」表示を消灯させるか、運転スイッチを一息「切」にしてください。

24

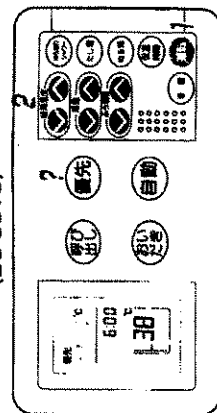
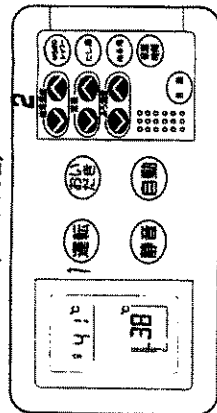
使用方法⑩

シャワー・台所・洗面

所などの給湯温度の調節

どのリモコンでも操作できます。ただし増設リモコンからは音声は出ません。

(BC-71V2)



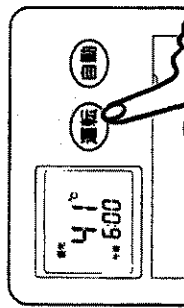
1 運転スイッチを押します。

浴室リモコンの場合
BC-71V2



●表示画面に給湯・ふる設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコン・増設リモコンの場合



●BC-71V2以外の場合は、運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(オレンジ)が点灯します。また、BC-60V3では、優先スイッチがオレンジ色に光ります。

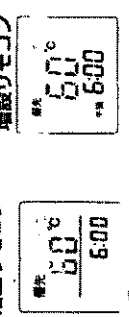
2 給湯温度スイッチで温度を決めます。

浴室リモコン (フタの中)

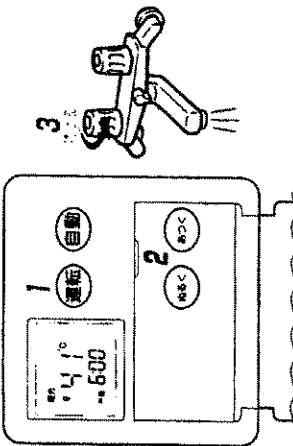


●37℃から60℃まで上記の14段階に設定できます。温度は表示画面に表示されます。下図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。

浴室リモコン



- や(⊕)を押すと上がるメロディーと共に「あつく」とお知らせします。
- や(⊖)を押すと下がるメロディーと共に「ぬるく」とお知らせします。
- 給湯設定温度を60℃にセットすると「あつにお湯が出ます」とお知らせし、表示画面は上図のような高温表示(赤)が点灯して注意を促します。
- スイッチを押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にした場合はスイッチを1回ずつ押してください。



3 給湯栓を開けばお湯が出ます。

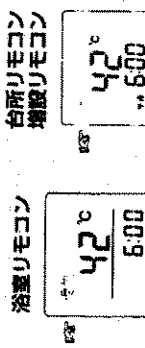
△警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を降下してから行ってください。
- お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の調整はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

※リモコンの運転スイッチが「切」の状態でも水を使用する場合は、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

? 運転スイッチが「入」になっただけで湯温が調節できない?

●BC-71V2以外の場合、給湯温度が調節できるのは、表示画面に「優先」の表示が出ているリモコンだけです。これはやけどなどの事故を防ぐためです。「優先」表示が点灯していないリモコンで給湯温度スイッチを押すと、音声で「給湯温度は変更できません」とお知らせします。(増設リモコンを除く)

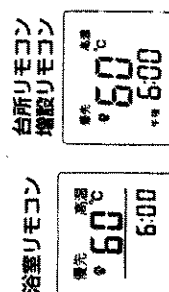


●この優先表示を切り替えるには浴室リモコンの優先スイッチを押します。優先スイッチを一瞬押すたびに、優先表示が浴室リモコン→台所および増設リモコン→浴室リモコン...と交互に切り替わります。



浴室リモコン優先のときは優先スイッチがオレンジ色に光ります。

●お湯を使っている間は、表示画面に下図のような燃焼表示が点灯します。



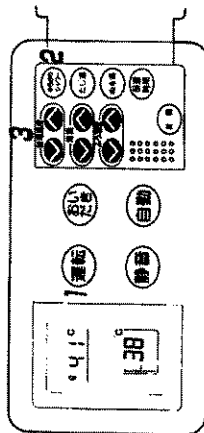
●湯温を絞りにすぎると約2リットル以下になるとバーナの火が消えます。

- お風呂上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。
- 湯温が給湯能力以上の場合は、リモコンの表示よりもぬるいお湯が出る場合があります。お風呂を絞ってお使いください。
- 給湯温度が低い場合は、リモコンの給湯温度表示よりもぬるいお湯が出る場合があります。リモコンから出る音声について詳しくは30ページをご覧ください。
- 湯はわりは、リモコンの表示とは異なる温度のお湯が出る場合があります。

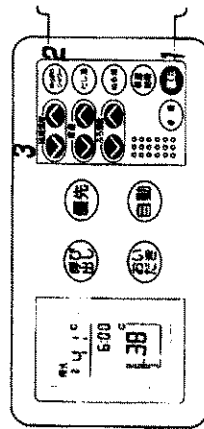
使用方法① ゆらぎのシャワーの使い方

浴室リモコンで操作します。

(BC-71V2)



(BC-60V3)



1 表示画面の点灯を確認かめます。

表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

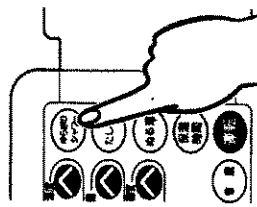
BC-71V2



BC-60V3 (フタの中)



2 ゆらぎのシャワースイッチを押します。



表示画面にゆらぎの表示が出ます。この表示は約15分で自動的に消えます。

ゆらぎのシャワーは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎日湯ったバターンで湯温がゆらぎながら出てきます。

ぬるい ぬるい



ぬるい ぬるい

湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯あがりの防止・全身のマッサージとともに心身のリラックスにも効果があります。さらに、湯のぬるい程度にも有効です。

警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っているため、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - 妊娠中の方
 - 医師から入浴を禁じられている方
 - お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - 高血圧の方/体力の弱っている方/体調の悪い方

注意

- 給湯温度が高い場合や、シャワー水量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
- サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。
- なお、やけど防止のため使用後はものと設定に戻しておいてください。

3 給湯温度スイッチでシャワーの温度を決めます。



設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。

ゆらぎのシャワー温度

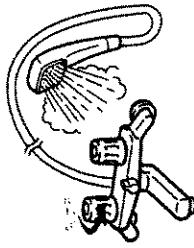
39 40 41 42 43 44

- 給湯設定温度が上記以外のときにゆらぎのシャワースイッチを押すと、設定温度が37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。

ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を流すと、ゆらぎのシャワー同時に湯温が変化しなから出てきます。

ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所(および増設)リモコンに移り、給湯設定温度も台所(および増設)リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。

4 シャワージェルを開けばゆらぎのシャワーが楽しめます。



このとき表示画面には下図のような給湯温度表示が出ます。



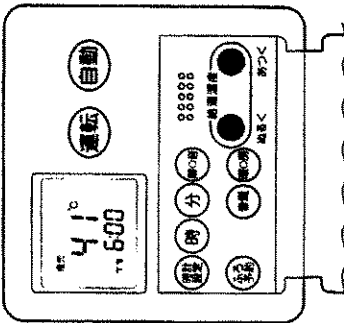
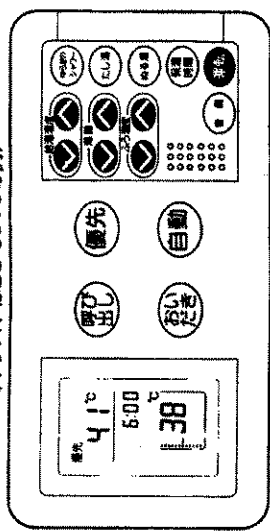
ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後は3で設定した温度のお湯が出ます。またシャワージェルを開くとゆらぎのシャワーは自動的に終了し表示画面のゆらぎの表示が消えます。

使用方法 12 音声やメロディーの大きさ(音量)を変えるには

浴室リモコンまたは台所リモコンで操作します。各リモコン別々の音量にセットすることができます。増設リモコンにはこの機能はありません。(音声も出ません)

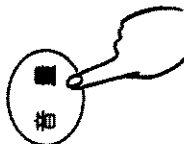
浴室リモコン (イラストはBC-60V3の例)

台所リモコン (イラストはMC-62V2の例)



音声を変えたいリモコンの音量スイッチを押します。

※運転スイッチの「入」に「切」に関係なく設定できます。



● 音声はお願い上げの際には中(標準)にセットされています。音量スイッチを1回押すと「音声は大きく」とお知らせして最大音量にセットされます。
もう1回押すと「音声を消します」とお知らせして音声・湯はり完了の音楽とも出なくなり、以下1回押すたびに下表のように音量の音量が変わります。

| 音量スイッチを押したときにお知らせする音声 | 音声 | 湯はり完了の音楽 |
|---------------------------------|--------------|----------|
| 初期設定 | (ピッ) 音声は標準です | 中 |
| 1回押し | (ビッ) 音声は大きく | 大 |
| もう1回 | (ビッ) 音声を消します | なし |
| もう1回 | (ビッ) 音声は小さく | 小 |
| もう1回押しと音声は中(標準)となり、以後上記を繰り返します。 | | |

● 音声なしにセットしても、注意を喚起する音声だけは消すことはできません。

● 各スイッチを押したときに出る音声は下表の通りです。

| 浴室リモコンの各種操作 | | 台所リモコンから出る音声 | |
|-------------|---|---|--|
| 運転(入)にする | 給湯温度が60°C以外 給湯温度が60°Cのとき 給湯設定温度が60°C以外 湯はり完了 | (ピッ) 給湯温度が変更されました (ビッ) あついお湯が出ます (ピッ) あついお湯が出ます | 台所リモコンから出る音声 あついお湯が出ます あついお湯が出ます |
| 優先 | 給湯設定温度が変更されました 給湯温度が変更されました 湯はり完了 | (ピッ) あついお湯が出ます (ピッ) あついお湯が出ます (ピッ) あついお湯が出ます | あついお湯が出ます あついお湯が出ます あついお湯が出ます |
| 自動 | 給湯温度が60°C以外 給湯設定温度が60°Cのとき 給湯温度が60°Cのとき 給湯温度が60°Cのとき | (ピッ) あついお湯が出ます (ピッ) あついお湯が出ます (ピッ) あついお湯が出ます | あついお湯が出ます あついお湯が出ます あついお湯が出ます |
| おしだし | 給湯温度が60°C以外 給湯設定温度が60°Cのとき 給湯温度が60°Cのとき 給湯温度が60°Cのとき | (ピッ) あついお湯が出ます (ピッ) あついお湯が出ます (ピッ) あついお湯が出ます | あついお湯が出ます あついお湯が出ます あついお湯が出ます |
| 湯量 | 給湯温度が60°C以外 給湯設定温度が60°Cのとき 給湯温度が60°Cのとき 給湯温度が60°Cのとき | (ピッ) あついお湯が出ます (ピッ) あついお湯が出ます (ピッ) あついお湯が出ます | あついお湯が出ます あついお湯が出ます あついお湯が出ます |
| 保溫時間 | 給湯温度が60°C以外 給湯設定温度が60°Cのとき 給湯温度が60°Cのとき 給湯温度が60°Cのとき | (ピッ) あついお湯が出ます (ピッ) あついお湯が出ます (ピッ) あついお湯が出ます | あついお湯が出ます あついお湯が出ます あついお湯が出ます |
| 音質 | 給湯温度が60°C以外 給湯設定温度が60°Cのとき 給湯温度が60°Cのとき 給湯温度が60°Cのとき | (ピッ) あついお湯が出ます (ピッ) あついお湯が出ます (ピッ) あついお湯が出ます | あついお湯が出ます あついお湯が出ます あついお湯が出ます |
| 呼び出し | 給湯温度が60°C以外 給湯設定温度が60°Cのとき 給湯温度が60°Cのとき 給湯温度が60°Cのとき | (ピッ) あついお湯が出ます (ピッ) あついお湯が出ます (ピッ) あついお湯が出ます | あついお湯が出ます あついお湯が出ます あついお湯が出ます |

使用方法⑬ 暖房の使い方

放熱器や床暖房コントローラで操作します。

△注意

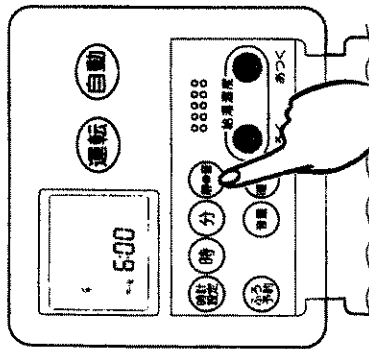
- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ・そり・腐蝕の原因となります。
- カーペット・床暖房の上に線材などを置かないでください。蒸気/パイプが破損します。
- パネルヒータの表面にさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。
- 床暖房の上で高い速度に設定したまま、長時間座ったり寝そべっていると低温やけどを起す心配があります。特に次のような方が使用する場合は、回りの人が注意してあげることが必要です。
 - ・ 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かかせない方
 - ・ 疲労の強いときや酒酔をしたとき
 - ・ 皮膚の弱い方

暖房する部屋の放熱器や床暖房コントローラの運転スイッチを「入」にし、温度調節つまみをお好みの温度にします。

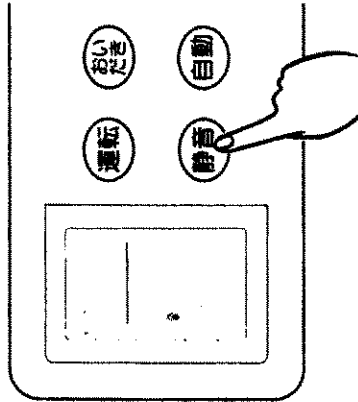
(放熱器(暖房)の取扱説明書もご覧ください)

- 暖房運転中は表示画面に暖房継続表示(●)が点灯します。(時刻表示は台所リモコン設置時のみ)

■静音スイッチの使い方(すべての台所リモコンと浴室リモコンBC-71V2にあり)

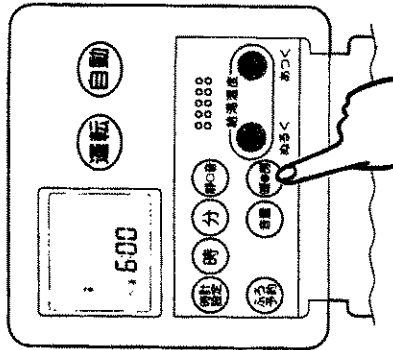


浴室リモコン (BC-71V2) の場合



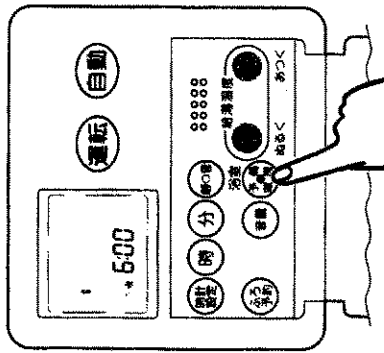
- 暖房開始時の運転音を下げずに運転します。(このとき、暖房能力は少し低下します)
 - 静音運転中は静音スイッチ中央の静音ランプ(緑)が点灯します。また、BC-71V2の場合は静音スイッチがオレンジ色に光ります。
- ※静音スイッチは運転スイッチの「入」[切]に関係なくはたはります。
 ※通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、「静音」スイッチを押すことで暖房能力を少し低下させ、運転音を下げることができます。

■暖房スイッチの使い方 (MC-62V2のみ)



- 放熱器や床暖房コントローラの運転スイッチの「入」[切]で機器の暖房運転ができない場合は、台所リモコンのフタの中にある暖房スイッチを「入」にしてから放熱器を操作してください。
 - 暖房スイッチが「入」のときは、暖房スイッチ中央の暖房ランプ(オレンジ)が点灯します。
- ※暖房スイッチは運転スイッチの「入」[切]に関係なくはたはります。

■予備暖房スイッチの使い方 (MC-72V2のみ)



- 予備暖房に対応している浴室乾燥機を使用している場合、この予備暖房スイッチで運転の「入」[切]ができます。
 - 予備暖房スイッチが「入」のときは、予備暖房スイッチ中央の予備暖房ランプ(オレンジ)が点灯します。
- ※予備暖房スイッチは運転スイッチの「入」[切]に関係なくはたはります。
 ※予備暖房運転には、システムに対応した浴室乾燥機が必要で。



- 運転開始は入浴される約30分前から行うてください。
- 予備暖房時間は、浴室の湿度や大きさ、気温や温度によって異なります。浴室乾燥機のリモコンで設定変更してください。

予備暖房運転とは
 冬場の一番冷えやすい浴室が冷えているとき、入浴前に予備暖房をしておくと、運風によって浴室を暖め、入浴時に感じる肌寒さをやわらげてくれます。

冬期の凍結による破損防止について

△注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く(-15℃以下)なる日や、それ以上の気温でも曇りのある日は対策その1では凍結予防ができません。このような場合には、対策その2、その3の方法を行ってください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。



暖房の凍結予防について

- ・外気温が0℃近くまで下がってくると、自動的にポンプが運転し、暖房運転して暖房水を循環させて、凍結を予防します。
- ・(電源プラグをコンセントから抜かないでください)
- ・「お」スノーマークがある故障機器は運転つまみをスノーマークに合わせてください。
- ・不凍液を入れる方法もあります。

対策その1

凍結予防と自動ポンプ運転による方法

- この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータ(給湯側)と自動ポンプ運転装置(ふろ、暖房側)が組み込まれています。
- 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意ください。
- 機器が外気温を感知し、自動的に作動します。このため寒冷時には、「浴槽」の残り湯を捨てず、そのままにしておいてください。また、水位が循環アダプターより5cm以上、上にある状態にておいてください。

対策その2

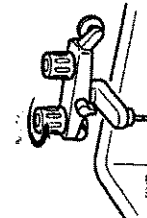
凍結予防と凍結防止の方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管・バルブ類の凍結予防もできます。ただし、ふろ・暖房側はポンプ運転により凍結を予防しますので、上記対策その1同様電源プラグをコンセントから抜かず、浴槽の循環アダプターより5cm以上上まで残り湯があることを確認してください。

■操作のしかた

- ①リモコンの運転スイッチを「切」にします。
- ②ガス栓が全開になっていることを確認してください。(暖房の凍結予防のため)
- ③浴槽に排水栓をしてからおふろの給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を浴槽に流しておいてください。

※この場合、浴槽から水があふれることがあります。
 ※サーモカランやワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。
 ※浴槽の近くに給湯栓がない場合は、シャワーホースを浴槽まで伸ばしてシャワー栓を開けてください。



シャワーから水を流す場合、シャワーヘッドは浴槽のできるだけ上のほうに置いてください。

△注意

- 水量が不安定なことがあります。急のため、30分くらい様にもう一度水量をご確認ください。
- サーモカランやワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

(暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください)

対策その3

暖房の凍結予防の方法

- 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長時間にお湯が高温にならないときも、必ずこの(水抜き)を行ってください。
- ※給湯使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。
- ※暖房側の水抜きは不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く(分電盤の専用スイッチを「切」にする)ときのみ行ってください。

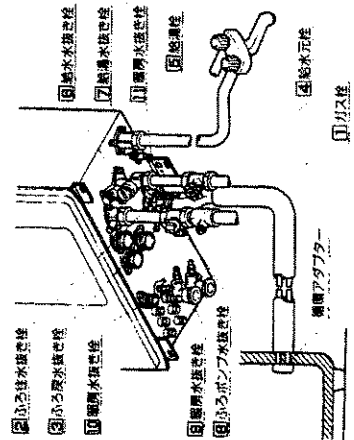


ラベル
不凍液が入っています
または
不凍液が入っていない状態が確認できます。

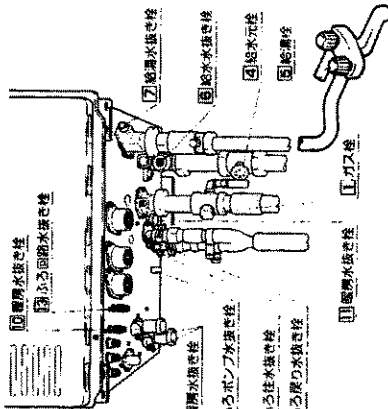
■給湯側・ふろ側で行います。

- 1.給湯側の水抜き
- ①ガス栓を閉めてください。
- ②給水元栓を閉めてください。
- ③給湯栓回をすべて(シャワーなどを含む)開けてください。
- ④給水水抜き栓・給湯水抜き栓を閉めてください。

HKシリーズ・RUFH-VDシリーズ以外



HKシリーズ・RUFH-VDシリーズ



2.ふろ側の水抜き

- ①ガス栓を閉めてください。
- ②給水元栓が閉めてあることを確認してください。
- ③浴槽の水を排水してください。
(浴槽の排水栓を抜いてください)
- ④浴室リモコンの運転スイッチを押して「入」にする。※表示画面が点灯します。
- ⑤浴室リモコンのおいだしスイッチを押して「入」にする。浴槽の循環アダプターから水(お湯)が出てくることを確認してください。

冬期の凍結による破損防止について

- ⑥排水が止まったら、運転スイッチを押して「切」にする) ください。
※排水運転のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常はありません。
- ⑦ふろ往水抜き栓②・ふろ戻水抜き栓③・ポンプ水抜き栓④・ふろ回路水抜き栓⑤ (HKシリーズ、RUFH-V0シリーズのみ) を開けてください。
- ⑧ガス栓④を開けてください。



・以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまで給湯栓や水抜き栓は開けたままにしておいてください。
・ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

暖房側の水抜き

- ※暖房側の(水抜き)は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く(分電盤の専用スイッチを「切」にする)ときのみ行ってください。
- 不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルで分かります。
- ①ガス栓④が開まっていることを確認してください。
- ②給水元栓④が開まっていることを確認してください。
- ③暖房水抜き栓④・⑤を開けてください。
- ※リモコン表示画面に故障表示が点滅しますが異常ではありません。
- ④電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)

機器給湯側へ通水を、次に機器給湯側へ通水を



1. 機器給湯側に通水してください。
①給湯栓④をすべて(シャワーなどを含む)閉めてください。
②給水水抜き栓④・給湯水抜き栓⑤を閉めてください。
③給水元栓④を全開にしてください。
④給湯栓④を開け通水を確認した後、給湯栓④を開けてください。

2. 機器ふろ側に通水してください。
①ふろ往水抜き栓②・ふろ戻水抜き栓③・ポンプ水抜き栓④をすべて閉めてください。
②暖房水抜き栓④・⑤をすべて閉めてください。
③電源プラグをコンセントに差し込んでください。(分電盤の専用スイッチを押してください)
④ガス栓④を全開にしてください。
⑤リモコンの自動スイッチを押す(「入」にする)と自動的に注水されます。
※表示画面に給湯故障表示が点灯し、浴槽の電圧アダプターからお湯が出ることを確認してください。

- ⑥もう一度自動スイッチを押す(「切」にする)と、注はりを中止します。
※通水後初めて暖房・自動・おいたきを使用する場合でリモコンの表示画面に故障表示「543」が点滅する場合は、暖房水抜き栓が開まっていることを確認し、電源を一旦「切」にした後再度「入」にしてください。

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き●機器が冷めてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

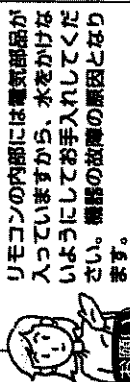
点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえますか？
- 機器の外観に異常は異なりましたか？
- 機器のまわりや排気口・排気トップのそばに燃えやすいものはありますか？
- 給湯栓の先端に汚染物が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ(金網)を掃除してください。
- 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったりは、すぐ拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなったりした場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルについては販売店にお問い合わせください。
- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお問い合わせください。



水圧の低い地域では、汚染物や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

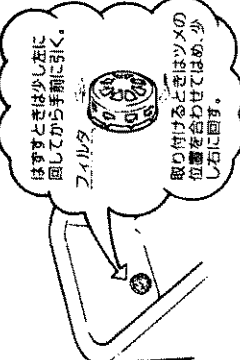
お手入れ方法は



- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかい布をかたかた絞って、軽く拭き取ってください。洗剤およびシンナー・ペーパーなどは使わないでください。
- 給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。このときは給水元栓を開けてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあつたときはご注意ください。
- 必ず給水元栓を閉めてから行ってください。
- 機器の給気口(フロントカバーの穴)がほこりやゴミで詰まったまま使用する、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取り除いてご使用ください。
- 電圧アダプターのお手入れは浴槽内のフィルタをはずし、こまめに掃除してください。フィルタは手ではずせません。掃除後は必ずフィルタをもち通りに取り付けて使用してください。フィルタを取りはずしたまま使用すると、機器の故障の原因となります。



指または硬貨で左に回してゆるめる。



ほこりなどは少し布に包んでから手動で取り除く。フィルタの取り付けるときは少し布に包んでから手動で取り除く。フィルタの取り付けるときは少し布に包んでから手動で取り除く。

故障！とお考えになる前に

■次のような場合は、故障ではありません。

| こんなとき | 理由 |
|---|---|
| 給湯栓を絞らずに水になった | この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。 |
| ゆらぎのシャワーがでない | 夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効率が得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。また、配管が古い場合は湯量が少なくなることもあります。 |
| ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎがら出ない | これは水中に溶け込んだ空気や熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ヒール、サイダーなどの泡と似た現象であり、汚濁とは違ってまったく無害なものです。 |
| お湯が白く濁って見える | 外気温が低いときには燃焼排ガス中の水蒸気が白煙に見えますが、故障ではありません。 |
| 寒い日排気口から白煙が出る | 凍結による設備防止のため、凍結予防運転を行います。 |
| 冬期ほど寒いときお湯の出るポンプが自動的に動く、または燃焼する | 機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでに少し時間がかかります。 |
| 給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない | 再使用時の点火をより早くするため出湯停止後もしばらく回転して音がします。 |
| お湯が出ない | おいだき運転開始時にふる水溜スイッチが入らない場合、ポンプへの呼び水のため約6リットルのお湯をはるためです。浴槽にお湯(水)がない場合やおいだき配管に空気が溜まっている場合に起こります。 |
| 運転終了後もしばらくポンプが回る | 運転終了後、かくはんのためポンプがしばらく回ります。 |
| 時刻表示が「-」になっている(台所リモコン設置時のみ) | 停電後、再通電すると表示画面の時刻表示が「-」になります。再度設定しなおしてください。(15ページ以降参照) |
| 保湯中ときどきポンプが回る | 浴槽のお湯の温度を検知するたためときどき回ります。 |
| 浴槽の残り湯を排出するとき、循環アダプターからお湯が出る(全自動タイプ) | 「セルフクリーニング機能」がはたらいているためです。リモコンの運転スイッチが「切」のときに排水すれば、お湯は出ません。(6ページ参照) |
| リモコンの表示よりぬるいお湯が出る | 給水温が高い場合は表示よりぬるいお湯が、湯量が給湯能力以上の場合は表示よりぬるいお湯が出る場合があります。 |
| ときどき(1ヶ月に一度)機器を使用していないのにポンプの回転音(ワーンという音)がする | 暖房回路の空気抜きを行うため、約1ヶ月に一回暖房ポンプが自動的に回転することがあります。異常ではありません。 |

■次のような場合は、ココをお調べください。

| こんなとき | ココをチェック |
|---------------------|---|
| 表示画面が点灯しない | 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。 停電していませんか。 |
| 故障表示が点滅する | 運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障です。お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者へご連絡ください。 |
| 「自動スイッチ」を押しても動かさない。 | 給水元栓が全開になっていますか。 断水していませんか。 |
| 湯はり時間が長くなる | お風呂の排水栓はしっかりと閉まっていますか。 (湯はり中に給湯を使用すると、給湯中は湯はりが停止します) |
| 「給湯燃焼表示」▲が点灯しない | ガス栓が全開になっていますか。 給水元栓が全開になっていますか。 |
| お湯が出ない | 断水していませんか。 給湯栓が十分開いていますか。 給湯栓が十分開いていますか。 |
| 高温のお湯が出ない | 湯温調節は適切ですか。 |
| 低温のお湯が出ない | 混合水栓やサーモミックシンガバルプをお使いの場合は、リモコンの給湯温度を60℃に設定してください。 |
| 湯温が変動して安定しない | ゆらぎのシャワーになっていませんか。(27ページ参照) |
| 「ふる燃焼表示」▲が点灯しない | 運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確かめた後、給湯栓を開き、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障(水量制御装置)です。お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者へご連絡ください。 |
| お風呂使用中に消火した | ガス栓が全開になっていますか。 浴槽に水が入っていますか。 |
| 浴槽の水があつい(ぬるい) | 風呂温度の設定は適切ですか。(17ページ参照) |
| 浴槽の水が少ない(多い) | 湯はり量(水位)の設定は適切ですか。(19ページ参照) (浴槽の残り湯が循環アダプターより下にある状態で自動運転をした場合、水位が高めになり、お湯があふれることがあります) |
| 「暖房燃焼表示」▲が点灯しない | ガス栓が全開になっていますか。 |

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者へご連絡ください。

主な仕様・能力表

| | |
|------------|--|
| 品名 | HK-2801ARS-AW40 HK-2801ARS-SW40 HK-2801ARS-AW40 HK-2801ARS-SW40 HK-2801ARS-AW40 HK-2801ARS-SW40 |
| 型式 | RUPFHVD1610SAW23 RUPFHVD1610SAW23 RUPFHVD1610SAW23 RUPFHVD1610SAW23 RUPFHVD1610SAW23 RUPFHVD1610SAW23 |
| 設置方式 | 屋外壁掛設置または パイプシャフト設置 PSアルコープ設置 |
| 外形寸法 (mm) | 幅470×奥行270×高さ600 |
| 質量 (kg) | 27 |
| 温度設定可能型 | 約37℃~約48℃、約50℃、約60℃ |
| 温度設定可能型 | 約37℃~約48℃、約50℃、約60℃ |
| 運転モード | 1. 通常型 (約37℃~約48℃) 2. 通常型 (約50℃および約60℃) |
| 電源 | AC100V 電源線方式 (ダクト外点火) |
| 接続方式 | 20A (R3/4) オネジ |
| 給排水・給湯 | 15A (R1/2) オネジ |
| 燃焼方式 (往・戻) | 低温往 CH2 ジョイント燃焼手、左記以外 CH16 ジョイント用燃焼手 |
| 燃焼方式 (往・戻) | CH16 ジョイント用燃焼手 |
| 燃焼方式 (往・戻) | AC100V |
| 燃焼方式 (往・戻) | DC24V以下 |
| 燃焼方式 (往・戻) | 4 |
| 燃焼方式 (往・戻) | 250/320 270/340 |
| 燃焼方式 (往・戻) | 160 |
| 燃焼方式 (往・戻) | VCT (2心) 2.0m/VCT または VCTF (2心) |
| 燃焼方式 (往・戻) | 安全検知装置 (水位電極) 安全検知装置 (回転検知方式) 安全検知装置 (フレームロッド方式) 過熱防止安全装置 (ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 防凍器保護装置 (サーミアブソーバ) 過圧防止安全装置 (スプリング式) |

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

| 使用ガスグループ (13A・12A共通) | 1時間当りのガス消費量 kW () 内は kcal/h | | 出湯能力 (断力断式) L/min | |
|-------------------------|------------------------------|-----------------------|----------------------|-------|
| | 給湯 | 給湯 | 25℃上昇 | 40℃上昇 |
| 13A | 47.0 (40.400) | 34.0 (29.200) | 13.0 (11.200) | 10.0 |
| 12A | 43.8 (37.600) | 31.7 (27.200) | 12.1 (10.400) | 9.4 |
| L.P. ガス 入用 | 47.0 kW (37.7 kcal/h) | 34.0 kW (27.4 kcal/h) | 13.0 kW (9.9 kcal/h) | 10.0 |

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

アフターサービスについて

アフターサービス(点検・修理など)を依頼される前に

●37~40ページの「故障」とお考えになる前に「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。

確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)から、お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡ください。

●アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。

- ①製品名・ガスの種類
- ②品名(銘板表示のもの…2ページ参照)
- ③故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
- ④ご住所・お名前・電話番号・通順(付近の目印など)
- ⑤訪問ご希望日

転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガス数種類およびLPGガスの区分があります。
- ガスの種類(ガスグループ)が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 増設などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡ください。
- 設備場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないよう場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないよう場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

保証について

- この機器には保証書が付いています。
- 必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害(虫や小動物・雑草などの侵入など)による故障は、保証期間内でも有償修理となりますのでご了承ください。

補修用性能部品の保有期間について

- この機器の補修用性能部品の保有期間は製造打切後10年です。
- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

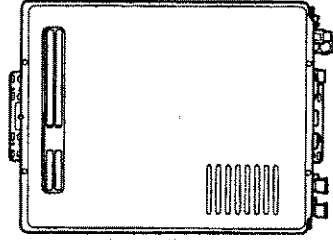
アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡ください。
- 別添の「連絡先一覧表」を参照してください。

(止水機能)

給湯暖房用熱源機

| | | |
|-----|----------------|----------------|
| 品名 | HD-4201ARS-W&Q | RUH-VD2400W2-3 |
| 24号 | HD-4201ARS-W&Q | RUH-VD2400A2-3 |
| 品名 | HD-4201ARS-W&Q | RUH-VD2400T2-3 |
| 4号 | HD-4201ARS-W&Q | RUH-VD2400B2-3 |
| 品名 | HD-4201ARS-W&Q | RUH-VD2400U2-3 |
| 20号 | HD-3501ARS-W&Q | RUH-VD2000W2-3 |
| 品名 | HD-3501ARS-W&Q | RUH-VD2000A2-3 |
| 16号 | HD-3501ARS-W&Q | RUH-VD2000T2-3 |
| 品名 | HD-3501ARS-W&Q | RUH-VD2000B2-3 |
| 12号 | HD-3501ARS-W&Q | RUH-VD2000U2-3 |
| 品名 | HD-2801ARS-W&Q | RUH-VD1610W2-3 |
| 8号 | HD-2801ARS-W&Q | RUH-VD1610A2-3 |
| 品名 | HD-2801ARS-W&Q | RUH-VD1610T2-3 |
| 4号 | HD-2801ARS-W&Q | RUH-VD1610B2-3 |
| 品名 | HD-2801ARS-W&Q | RUH-VD1610U2-3 |



ご愛用の皆様へ

- このたびは給湯暖房用熱源機をお買い上げいただきましてありがとうございます。
- ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。正しくお使いください。
 - 別添の保証書とともにこの「取扱説明書」を大切に保管してください。
 - この製品は国内専用です。

取扱説明書

もくじ

ページ

- 安全上のご注意 1
- 機能と特長 6
- はじめてお使いのときは、まず 6
- 各部のなまえとはたらき 7
- 使用方法
- ①シャワーや台所などの給湯温度の調整 11
- ②湯はりのオートストップ機能の使いかた 13
- ③湯はり温度と湯はり量の調節方法 15
- ④お湯が出なくなったら 17
- ⑤音声の音量の覚えかた 18
- ⑥ゆらぎのシャワーの使いかた 19
- ⑦統計の合わせかた 21
- ⑧暖房の使いかた 22
- 冬期の凍結による破損防止について 23
- 点検・お手入れのしかた 26
- 故障！とお考えになる前に 27
- 故障・異常の見分け方と処置方法 29
- 長期間使用しない場合は 30
- 主な仕様・能力表 31
- アフターサービスについて 34



H86-801(00)
010600●

BL認定品 家庭用

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

| 表示 | 意味 |
|------------|---|
| △危険 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が生じておこる可能性があります。 |
| △警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の危険が生じておこる可能性があります。 |
| △注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみが発生する可能性があります。 |

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷害：治療入院や長期の療養を要さない、けが、やけど(高温、低温)、感電などをさします。
物的損害：家具、家電および家畜、ペットにかかわる重大損害をさします。

総表示については次のような意味があります。

-  一般的な危険注意
-  火災注意
-  一般的な禁止
-  触れるな
-  めれ手禁止
-  分解禁止
-  必ず行うこと
-  電源プラグをコンセントから取り
-  必ずアース線を接続せよ

△危険

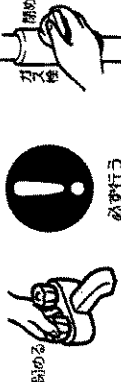
屋内設置禁止



この機器は屋外用です。屋内や浴室内に設置して使用しないでください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。

機器の異常に気付いたら

- ①電源プラグを必ず抜く。
 - ②ガス栓を締め切る。
- 使用中に異常な燃焼・臭気(ガスのにおい)・異常音を感じたときは必ずすぐに運転を停止してください。燃焼を止め、もよりのガス事業者にご連絡ください。
- 地震や火災発生時必ず運転を停止してください。



必ず行う

△警告

工事は資格必要



この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要で、工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご相談してください。

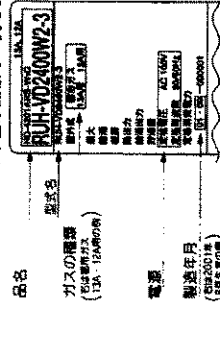
機器の銘板を確認



※この機器の銘板はフロントカバーのここに貼ってあります。

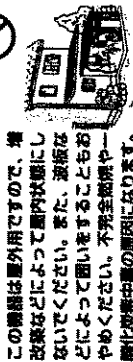
必ず行う
 この機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50/60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼や燃焼点火の原因となります。

※下図は銘板の一例です。



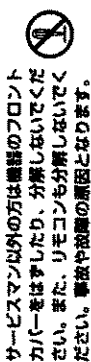
この機器はAC100V(50/60Hz)用です。AC100V以外の電源では使用できません。

囲い設置禁止



この機器は屋外用です。増設などによって屋内状態にしないようにしてください。また、通風などによって囲いをするのもやめください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。

機器やリモコンの分解は禁止



サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。また、リモコンも分解しないでください。事故や故障の原因となります。

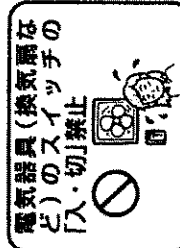
お子様に対す注意

●お風呂を浴かしているとき(浴槽に濡はりしているとき)に子供を浴室で遊ばせないようにしてください。浴槽に落ちますと悪わぬ事故につながる可能性があります。

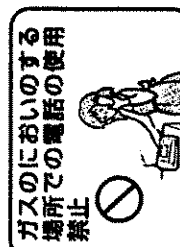
ガス漏れに気付いたら下記行為は厳禁



火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止



換気器具(換気扇などの)のスイッチの入・切禁止



ガスのおいにおいする場所での電話の使用禁止

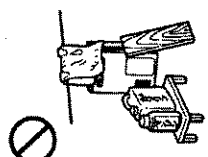
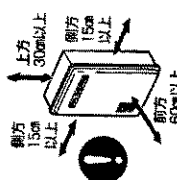
ガス漏れに気付いたときは、ガス事業者の係員による処置が終わるまで上記のことを行わないこと。炎や火花で引火して燃焼事故を起こすことがあります。

安全上のご注意

△注意

火災予防のために必ず守ること

- 機器周辺の物とは常に右図の距離を確保すること。
- 排気口・排気トップが洗たく物などでおおわれたいようにすること。
- 機器周辺に紙や木材などの燃えやすい物を置かないこと。
- 機器周辺にガソリン・ペンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないこと。
- 機器周辺にスプレー缶を置いたり、使用したりしないこと。



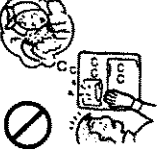
● 電線プラグの刃および刃の取付面にほごりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。
火災の原因になります。

用途について

- 給湯・シャワー・暖房以外の用途には使わないでください。悪むね事故や故障の原因となります。
- 機器内に長時間たまっていった水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。

やけど防止のために必ず守ること

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量に急に少なくなるとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出る場合があります。やけどの恐れがありますので、始めのお湯は手や体につけないでください。
- シャワー（上がり湯）を使う場合、最初に熱いお湯が出る場合があります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体につけず、湯温を十分に確認してから行ってください。
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を素直しないでください。突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水でびっくりすることがあります。
- パネルヒーターの表面はさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。



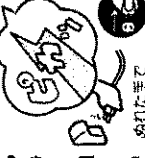
- 使用中や使用直後は排気口・排気トップやその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。
- 入浴時には必ず手で湯温を確認してから入浴してください。



△注意

機器の破損防止のため必ず行うこと

- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷する恐れがあります。また、感電の恐れがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
- 雷が過ぎかかったことを確かめたら、コンセントにしっかりと差し込んでください。



冬間に水道水が凍結する恐れがある日は、下記のいずれかの方法で凍結予防を行ってください。
(23～25ページ参照)

- 1 凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法
- 2 給湯性から水を流す方法
- 3 水抜きによる方法

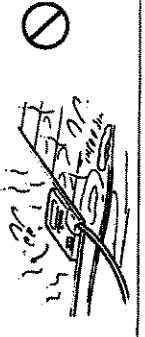
低温やけど防止のために

- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起す心配があります。
- 特に次のような方が使用する場合は、周りの人が注意してあげることが必要です。
- ① 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かさない方
 - ② 疲労の激しいときや深酒をしたとき
 - ③ 皮膚の弱い方



床暖房の破損防止のために

- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ・そり・糊固の原因となります。
- カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。漏水パイプが破損します。



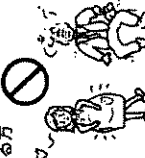
感電防止のために

- 感電の恐れがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。



ゆらぎのシャワー使用上の注意

- 次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。体調をくずすことがあります。
- ① 妊娠中の方
 - ② 医者から入浴を禁じられている方
 - ③ お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - ④ 高血圧の方
 - ⑤ 体力の弱っている方
 - ⑥ 体調の悪い方



安全上のご注意

機器の設置状態についての確認

- ①機器は傾いて設置されていませんか？
- ②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？ 正常な燃焼の妨げになることがあります。
- ③網の下など落下物の危険はありませんか？
- ④メンテナンスができない場所に設置されていませんか？ メンテナンスをお断りすることがあります。
- ⑤排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排気口が閉塞されることはありませんか？ 不完全燃焼の原因になります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

増設窓などによって、燃焼排ガスが暖房機器の外壁や窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。ガラスなどの変形・変色の原因となります。

この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることとなりますのでご承知ください。

この機器は太陽熱温水器と接続できません。

別売部品はこの機器用のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。

地下水・井戸水について

地下水や井戸水は、水質によっては機器を腐食させる恐れがあります。給湯・暖房共地下水や井戸水を使用しないでください。

電源ケーブルの取り扱いについて

電源ケーブルを引っばってプラグを抜かないでください。ケーブルが断線して発熱・発火の原因となります。



リモコンの取り扱いについて

リモコンは子供がイタズラしないようにご注意ください。誤りぬ電線や故障の原因となります。



浴室リモコンは防水タイプですが浴室に水をかけないでください。また、台所石や湯洗リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因となります。



リモコンのお手入れにベンジンや油系洗剤を使用しないでください。変色や変形することがあります。

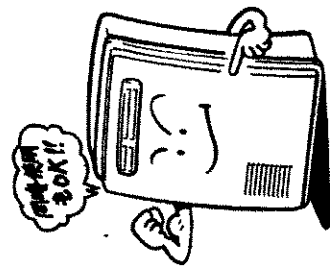
浴室用洗剤などについて

塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤、消臭剤などは塩素系、塩素系やガスなどにかかった場合は十分に水を洗い流してください。誤りぬ事故や故障の原因となります。

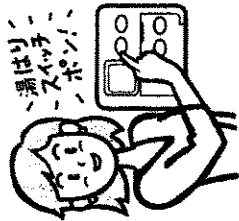
給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。配管上支障ありませんが、中性洗剤で洗い、すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。

機能と特長

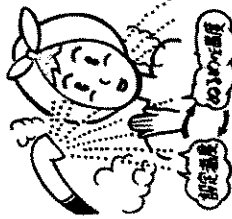
給湯も暖房もこれ一台でOKです。



湯はりスイッチを押し、お風呂の蛇口を開けます。浴槽へお湯をほり終わると自動的にお湯を止め、プガーと音でお知らせします。(13ページ参照)



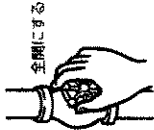
「ゆらぎのシャワー」で心と体のリフレッシュ!! (19ページ参照)



※ゆらぎのシャワーはお湯の温度が1/4のゆらぎで蒸化し、自然のリスムで体をリフレッシュさせるシャワーです。

はじめにお使いのときは、まず

1. 給水元栓を全開にします。



機器の下部

2. お湯の蛇口を開け、水が出ることを確認してから開めます。



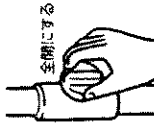
お湯の使用場所

3. 電源プラグをコンセントに差し込みます。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)



機器付近の壁・分電盤

4. ガス栓を全開にします。



機器の下部

各部のなまえとはたらき (台)

■台所リモコン(別売品 MC-70VD, MC-70V)

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- スイッチを操作した場合は、操作確認音や音声と表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。
- 表示画面の詳しい説明は、10ページの浴室リモコン表示画面の同じなまえのところをご覧ください。

優先表示 (オレンジ) ゆらぎの表示

操作表示 (赤) 給湯・ふろ・暖房

給湯・ふろ温度表示 給湯の温度や運転状態、時刻などを表示します。

時刻表示 現在の時刻を、もう一度操作して確認します。

時計設定スイッチ リモコンの時刻を現在時刻に合わせて使います。(21ページ参照)

時・分スイッチ 現在時刻の「時」・「分」を合わせます。

湯量スイッチ 湯はり量を決めるときに使います。(18ページ参照)

音響スイッチ 音声の大きさを変えるときに使います。(18ページ参照)

暖房ランプ(オレンジ) 暖房したいときに押し、押し続けると暖房ランプ(オレンジ)が点灯します。(22ページ参照)

暖房スイッチ 暖房を決定するときに使います。押し続けると暖房ランプ(オレンジ)が点灯します。(15ページ参照)

スピーカー ここから音声が出ます。

暖房運転スイッチ 給湯温度を決めるときに使います。フタの上にも同様のスイッチ(11ページ参照)があります。

暖房温度スイッチ 給湯温度を決めるときに使います。フタの上にも同様のスイッチがあります。(11ページ参照)

運転スイッチ(緑) お湯を使うときやお風呂に湯ほりをするときは「入」(表示画面点灯)になります。

お風呂に湯ほりをする お風呂に湯ほりをするときは「入」(表示画面点灯)になります。(19ページ参照)

お風呂に湯ほりをする お風呂に湯ほりをするときは「入」(表示画面点灯)になります。

表示画面 お湯の温度や運転状態、時刻などを表示します。

お風呂
スピーカーの穴に水滴が入ると、音声がかえりません。スピーカーには水がかかからないようにご注意ください。

(注) MC-70Vには暖房スイッチはありません。

台所リモコン・増設リモコン

- スイッチの操作はゆっくり確認してください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音をお聞きください。
- 操作確認音、お風呂への湯ほりや暖房は、運転モードによって異なります。詳しくは説明書をご覧ください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

■増設リモコン(別売品 SC-70)

- 洗面所などにこのリモコンを取り付ければ、手もとで給湯温度を変えられることができます。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

表示画面 お湯の温度や運転状態、時刻などを表示します。

給湯温度スイッチ 給湯温度を決めるときに使います。フタの上にも同様のスイッチがあります。(11ページ参照)

運転スイッチ(緑) お湯を使うときやお風呂に湯ほりをするときは「入」(表示画面点灯)になります。

各部のなまえとはたらき (浴室リモコン)

■浴室リモコン (別売品 BC-70V)

●浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが(ピーピービビビと約5回)鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。

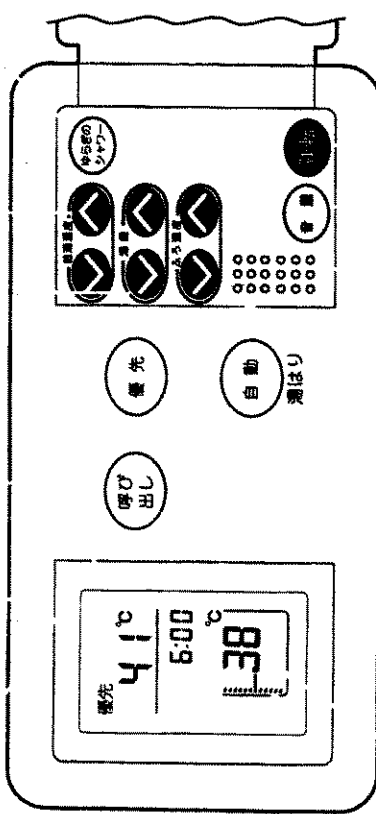
優先スイッチ(オレンジ)
リモコンの優先権の切り替えに使います。

呼び出しスイッチ
押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴ります。(このスイッチは光りません)

湯温スイッチ
湯はり量を決めるときに使います。(16ページ参照)

給湯温度スイッチ
給湯温度を決めるときに使います。(11ページ参照)

ゆらぎのシャワースイッチ
ゆらぎのシャワーを使うときに押します。(19ページ参照)



表示画面
お湯の湯温や運転状態、時刻などを表示します。

湯はりスイッチ(赤)
お風呂に湯ほりをするときに押します。(13ページ参照)

ふる湯温スイッチ
お風呂への湯ほり湯温を決めるときに使います。(15ページ参照)

運転スイッチ
お湯を使うときやお風呂に湯ほりをするときは「入」(表示画面点灯)にします。

スピーカー
ここから音声が出ます。

音量スイッチ
音声の大きさを変えるときに使います。(18ページ参照)



スピーカーの穴に水滴が入ると、音声がかたくなります。スピーカーには水がかからないようにご注意ください。

●スイッチの操作はゆらぎの湯温に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。

●操作確認音・お風呂への湯ほり完了ブザーや音声は、給湯温度スイッチの湯温を調整する際にも鳴ります。正しい操作が行われていない場合は、正しい操作を行ってください。

■浴室リモコン表示画面のみかた

- スイッチを操作した場合は、操作確認音や音声と表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

ゆらぎの表示
この表示が点灯中はゆらぎのシャワーが使用できます。

優先表示(オレンジ)
この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。

給湯温度表示(赤)
お湯を使っているときに点灯します。

ふる・湯房燃焼表示(赤)
湯ほり運転中または湯房燃焼中に点灯します。

注湯表示
湯ほり運転中に点滅します。

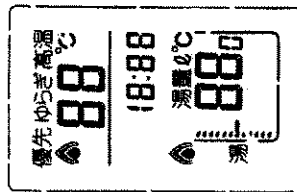
水位表示
お風呂への湯ほり量のめやすを表示します。

高温表示(赤)
お湯の湯温が60°C・75°Cに設定されると点灯します。

給湯温度表示
お湯の湯温のめやすを表示します。

時刻表示
現在時刻を表示します。
故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。(29ページ参照)

湯温表示(単位も含む)
湯温スイッチ操作中はふる湯温表示が自動湯ほりの湯温表示に変わります。

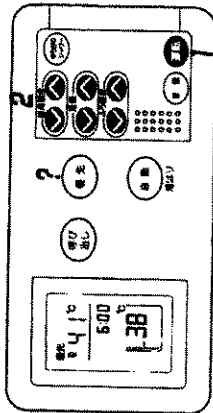


ふる湯温表示
お風呂への湯ほり湯温のめやすを表示します。

使用方法①

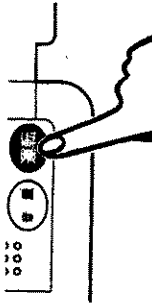
シャワー・台所・洗面

どのリモコンでも操作できます。



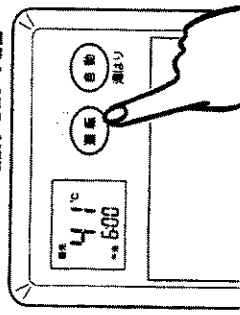
1 運転スイッチを押します。

浴室リモコンの場合

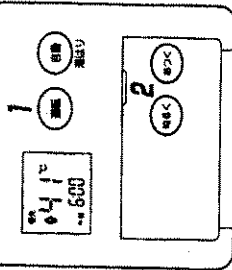


●表示画面に給湯・ふる設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコン・増設リモコンの場合

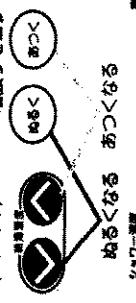


●運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(オレンジ)が点灯します。また浴室リモコンの場合は、優先スイッチがオレンジ色に光ります。



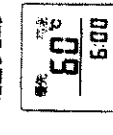
2 給湯温度スイッチで温度を決めます。

浴室リモコン (フタの中)



●37℃から75℃まで上記の15段階に設定できます。温度は表示画面に表示されますが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。

浴室リモコン



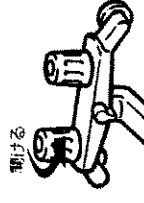
●給湯設定温度を60℃・75℃にセットすると上図のような高温表示(赤)が点灯して注意を促します。●スイッチを押し続けると45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたときはスイッチを1回ずつ押してください。

△警告

- 高温でお湯を使用した直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
 - お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水に変わります。
 - やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの湯温もこの給湯温度スイッチで決まります。
- ※リモコンの運転スイッチが「切」の状態でも水を流す場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が経路して点火不良や故障の原因になります。

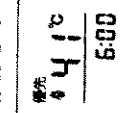
所などの給湯温度の調節

3 給湯栓を開けばお湯が出ます。

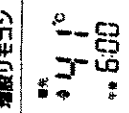


●お湯を使っている間は、表示画面に下図のような燃焼表示が点灯します。

浴室リモコン



台所リモコン 増設リモコン

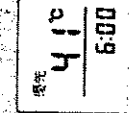


●湯を絞る(毎分約2リットル以下にする)とバーナーの火が消えます。

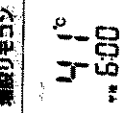
? 運転スイッチが「入」になっっているのに給湯温度が調節できない?

●2台以上のリモコンが設置されている場合、給湯温度が調節できないのは表示画面に優先表示が出ている。次タンクタイプでは優先表示が点灯しているリモコンだけです。これはやけど防止の機能を果たすためです。

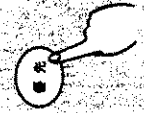
浴室リモコン



台所リモコン 増設リモコン



●この優先表示切り替えるには浴室リモコンの優先スイッチを押します。優先スイッチを一回押すたびに、優先表示が浴室リモコン・台所リモコンおよび増設リモコンへ浴室リモコンへと交互に切り替わります。



浴室リモコン優先のときは優先スイッチがオレンジ色に光ります。

- お風呂の扉には、お湯の温度を45℃に設定してあります。
- 浴室リモコンが45℃以上の温度は、リモコンの表示よりもぬるいお湯が出る場合がありますので、湯温を確認してください。
- お風呂の扉、暖房は、リモコンの給湯温度表示よりもぬるいお湯が出る場合があります。

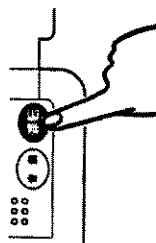
使用方法② 湯はりのオートス

台所リモコン・浴室リモコンのどちらでも操作できます。ただし増設リモコンからは音声は出ません。

浴槽に湯はりする前に
浴槽の水が冷めがらしっかりと閉めておくことを確認してください。

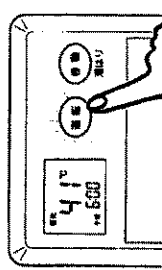
1 運転スイッチを押します。

浴室リモコンの場合

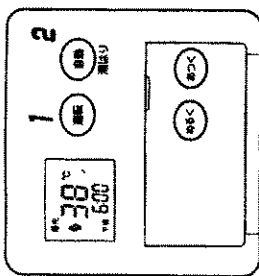


●表示画面に給湯・ふる設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコン・増設リモコンの場合

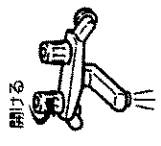
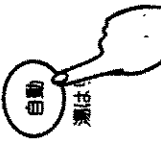


●運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(オレンジ)が点灯します。また浴室リモコンの場合は、優先スイッチがオレンジ色に光ります。

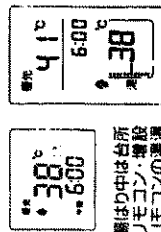


2 湯はりスイッチを押してから、浴槽のお湯の蛇口を開けます。

「入」にする



台所リモコン
増設リモコン



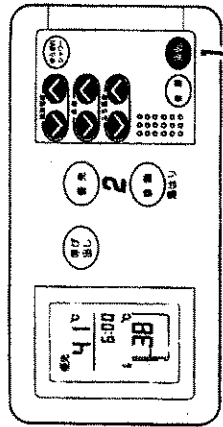
※湯はり中は台所リモコン・増設リモコンの湯温度表示がふる(湯はりの状態に変わります)。

●湯はりスイッチを押すと、音声で「浴槽へお湯を入れる準備ができました。ふるのお湯の蛇口を開いてください。」とお知らせします。お湯の蛇口を開けると湯はりが始まります。

湯はりを途中で止めたいときは

既定湯量の半分以下止めるときは給湯機を閉めてから湯はりスイッチを押し「切」にします。既定湯量の半分以上で止めるときは、給湯機を閉めれば湯はりスイッチは自動的に「切」になります。

トップ機能の使いかた



湯はり温度と湯はり量の調節は?
初めてお使いになるときは湯はり温度は約43℃に、湯はり量は約20リットルに設定してあります。また、湯はり中でも湯はり温度を変更することができます。これらの変更方法については15・18ページをご覧ください。

3 湯はり終了の音声(もしくはブザー)でお知らせしたら、お湯の蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押して「切」にします。

●湯はりが終了すると、音声で「湯はりが終わりました。ふるの蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押してください。」と(もしくはブザー)お知らせし、湯はりスイッチが点滅します。お湯の蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押してください。

※音声・ブザーの設定変更の方法についてはP18をご覧ください。

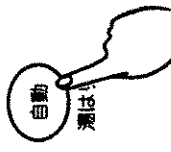
点滅したら



閉める



「切」にする



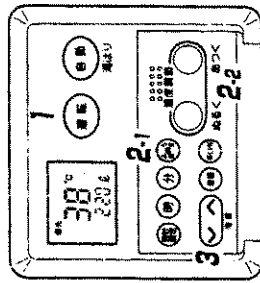
※湯はり中に他の蛇口でお湯を使用すると、浴槽への湯はり量が設定湯量より少なくなります。

お湯の蛇口を閉め忘れると...

湯はりが自動的にお湯を止めますが、このままではお湯が使えない状態になります。お湯の蛇口を開いてもお湯が出ない場合は、一旦すべてのお湯の蛇口を閉めてください。その後点滅している湯はりスイッチを押して「切」にすればお湯が使えるようになります。お湯の蛇口を閉め忘れたまま湯はりスイッチを「切」にはできません。(音声で蛇口を閉めるようお知らせします)詳しくは17ページをご覧ください。

使用方法③ 湯はり温度と湯は

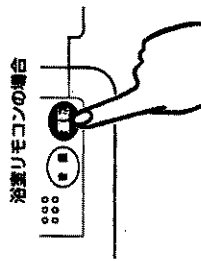
台所リモコン・浴室リモコンのどちらでも操作できます。 湯量表示 風呂温度表示



(注) MC-70Vには電源スイッチはありません。

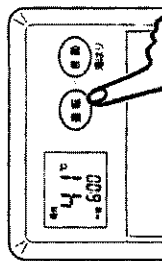
湯はり温度は37℃から45℃の間は風呂温度スイッチを押し続けると連続で表示が変わりますが、46℃以上に設定するときは1回ずつ押ししてください。

1 運転スイッチを押します。



表示画面に給湯・風呂設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコン・増設リモコンの場合



運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(オレンジ)が点灯します。また浴室リモコンの場合は、優先スイッチがオレンジ色に光ります。

2 湯はり温度はフタの中にある風呂温度スイッチで調節できます。



ぬるくなる あつくなる

● 台所リモコンでは、まず風呂温度スイッチを押して風呂温度ランプ(オレンジ)が点灯してから温度調節スイッチを押します。

● 設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。1℃ずつで一回スイッチを押すと1℃変わります。押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたときはスイッチを一回ずつ押してください。

※温度表示はめやすです。



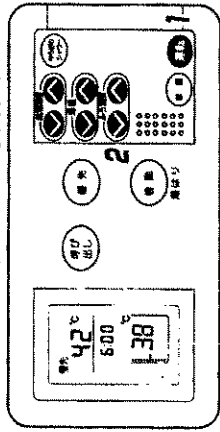
ぬるい ぬる 暑い

● 風呂温度は上図の部分に表示されます。上図は38℃にセットした例です。

● 湯はり運転中も上記の操作で風呂温度を変更することができます。

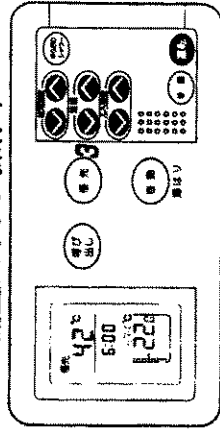
り量の調節方法

風呂温度スイッチ操作中



風呂温度表示

湯量スイッチ操作中



水位表示 湯量表示

3 湯はり量はフタの中にある湯量スイッチで調節できます。



● はじめて電源を入りにしたとき、湯量は約200リットルになっています。このとき浴室リモコンの水位表示は下から6番目で示されます。

● 湯量スイッチの●を押すたびに水位表示は1目盛ずつ上がり、湯量は右表のようにふえていきます。ただし、お子様のイタズラなどを防止するため、400リットルや990リットルに設定するときは、●スイッチを1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。また、400および990リットルに設定したとき水位表示は表示されません。

● 湯量スイッチの●を押すたびに水位表示は1目盛ずつ下がり、湯量は上表のようにへっていきます。ただし、80リットルや60リットルに設定するときには●スイッチを1秒以上押し続けてください。

● 湯量は上図の部分に表示されます。上図は220リットルにセットした例です。湯量表示は約5秒後に時刻表示(台所リモコン)および風呂温度表示(浴室リモコン)に戻ります。

| 湯量 (リットル) | 水位表示 (下から) |
|-----------|------------|
| (990) | 表示なし |
| (400) | 表示なし |
| 360 | 12 |
| 300 | 11 |
| 280 | 10 |
| 260 | 9 |
| 240 | 8 |
| 220 | 7 |
| 200 | 6 |
| 180 | 5 |
| 160 | 4 |
| 140 | 3 |
| 120 | 2 |
| 100 | 1 |
| (80) | (1) |
| (60) | (1) |

● を押しこめる

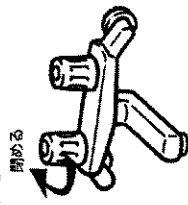
← 初期設定 →

● を押しこめる

使用方法④ お湯が出なくなったら

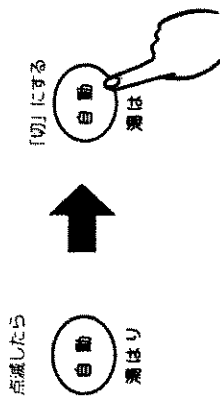
湯はりスイッチ（13・14ページ参照）を使って湯はり操作をすると湯はりは自動的に終了しますが、このままではお湯が使えなくなりますが、どこかのお湯の蛇口を開いてもお湯が出てこない場合は、必ず下記の手順に従って湯はり運転を解除してください。

1 一旦すべてのお湯の蛇口を閉めます。



●浴室だけでなくその他の場所も開いたままになってはいないかご確認ください。

2 点滅中の湯はりスイッチを押し「切」にします。



●これで再びお湯が使えるようになります。この機器は使用状況によってさまざまな音でガイドします。下記はその一例ですが、これ以外の音が出た場合もその指示に従って操作してください。

こんな音が出るのはどんなとき？

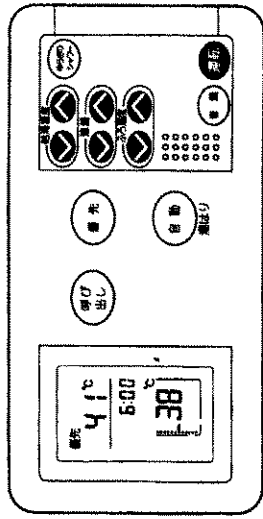
「蛇口が開いていませんか？一度すべての蛇口を閉めてください。」
すべての蛇口を閉めずに点滅中の湯はり（または運転）スイッチを押すと、湯はり（または運転）スイッチは消灯しますが約1分間少量のお湯（または水）を流しながらこの音が出ます。すべての蛇口を閉めてください。

「お湯が使用できません。すべての蛇口を開けてから湯はりスイッチを押してください。」
上記の状態約1分間少量のお湯が出ていいる間に蛇口が閉められなかった場合や、湯はりに中に湯はりスイッチを押してしまった場合、この音が出て機器が自動的に止まります。湯はりスイッチは点滅したままになりますので、必ずすべての蛇口を開けてから湯はりスイッチを「切」にしてください。

「すべての蛇口を開けてから運転スイッチを押してください。」
湯はり中に運転スイッチを押して「切」にしたまま約1分以上蛇口を閉め忘れていませんか？音に従い、すべての蛇口を開けてから運転スイッチを押してください。

使用方法⑤ 音声の音量の換えかた

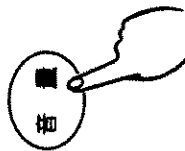
浴室リモコン（BC-70V）または台所リモコン（MC-70VVD、MC-70V）で操作します。各リモコン別々の音量にセットすることができます。増設リモコンにはこの機能はありません。（音声も出ません）



（注）MC-70Vには運転スイッチはありません。

音声を変えたいリモコンの音量スイッチを押します。

※運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定できます。



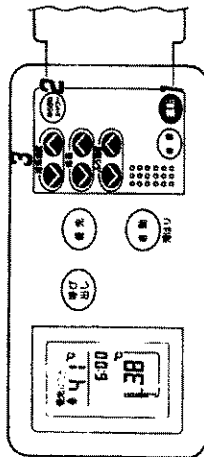
●音はお買い上げの際には中（標準）にセットされています。音量スイッチを1回押すと「音声は最大です」とお知らせして最大音量にセットされます。音量スイッチを1回押すと「音声は最大です」とお知らせして最大音量にセットされます。もう1回押すと「音声を消します」とお知らせして、音声は出なくなり、以下1回押すたびに下表のように音声の音量と湯はり完了ブザーが変わります。

| 音量スイッチを押したときにお知らせする音声 | 音声 | 湯はり完了ブザー |
|----------------------------------|----|----------|
| 初期設定（ビップ）音声は標準です | 中 | なし |
| 1回押し（ビップ）音声は最大です | 大 | なし |
| もう1回（ビップ）音声を消します | なし | 有 |
| もう1回（ビップ）音声は最小です | 小 | なし |
| もう1回押しすと音声は中（標準）となり、以後上記を繰り返します。 | | |

●音声をしにセットしても、正しい操作が行われなかったときに出る音声だけは消すことはできません。

使用方法⑥ ゆらぎのシャワーの使いかた

浴室リモコン (BC-70V) で操作します。

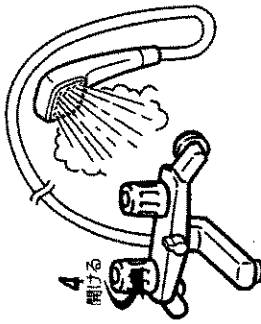


△警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が溜っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、お風呂 (特にシャワー) の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - ・妊娠中の方
 - ・医師から入浴を禁じられている方
 - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - ・高血圧の方 / 体力の弱っている方 / 体質の悪い方

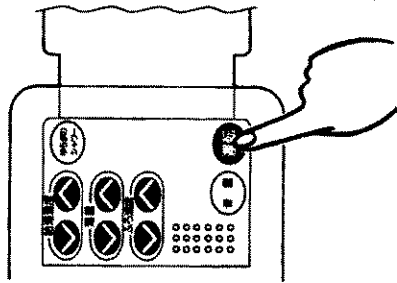
△注意

- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
- サーモ付混合水栓の場合は、サーモをお使いください。なお、やけど防止のため使用後は元の設定に戻しておいてください。

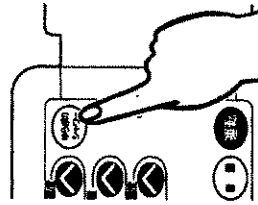


1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのアタタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。



2 ゆらぎのシャワースイッチを押します。



- 表示画面にゆらぎの表示が出ます。この表示は約15分で自動的に消えます。

ゆらぎのシャワーは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ある低温設定で、給湯湯量パターンで湯温がゆらぎがら出でます。

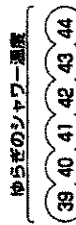
湯量 湯温

- 湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯あがりの防止・全身のマッサージとともに心身のリラックスにも効果があります。さらに、湯のぬるめでの経過にも有効です。

3 給湯温度スイッチでシャワーの温度を決めます。



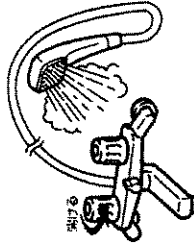
- 設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。



- 給湯設定温度が上記以外のときにゆらぎのシャワースイッチを押すと、設定温度が37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。

- ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯設定でお湯を使おうと、ゆらぎのシャワー同時に湯温が変化しがら出でます。
- ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が浴室 (お風呂増設) リモコンに渡り、給湯設定温度も浴室 (お風呂増設) リモコンで設定されていた湯温に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。

4 シャワー栓を開けばゆらぎのシャワーが楽しめます。



- このとき表示画面には下図のような給湯温度表示が出ます。



- ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後3で設定した温度のお湯が出ます。またシャワー栓を閉めるとゆらぎのシャワーは自動的に終了し、表示画面のゆらぎの表示が消えます。

冬期の凍結による破損防止について

△注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（-15℃以下）なる日や、それ以上の気温でも風の強い日は対策その①では凍結予防ができません。このような場合には、対策その②、その③の方法を行ってください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。



暖房の凍結予防について

- 外気温が0℃に近くまで下がると、自動的にポンプが運転し、暖房を燃焼して暖房水を循環させて、凍結を予防します。
- （電源プラグをコンセントから抜かないでください）
- 「冷」スノーマークがある状態は運転済みスノーマークに含むてください。
- 不凍液を入れる方法もあります。

対策その①

凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

- この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータ（給湯側）と自動ポンプ運転装置（暖房側）が組み込まれています。
- 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意ください。
- 機器が外気温を感知し、自動的に作動します。

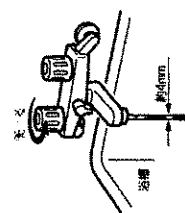
対策その②

給湯栓から水を流す方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管・バルブ類の凍結予防もできます。
- ただし、暖房側はポンプ運転により凍結を予防しますので、上記対策その①同様電源プラグをコンセントから抜かないでください。

■操作のしかた

- リモコンの運転スイッチを「切」にします。
- ガス栓が全開になっていることを確認してください。（暖房の凍結予防のため）
- 浴槽に排水栓をしてからお風呂の給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を浴槽に流しておいてください。
- この場合、浴槽から水があふれることがあります。
- サーモスタットやワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。
- 浴槽の近くに給湯栓がない場合は、シャワーホースを浴槽まで伸ばしてシャワー栓を開けてください。（シャワーから水を流す場合、シャワーヘッドは浴槽のできるだけ上のほうに置いてください。）



△注意

- 水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらいいまにもう一度水量をご確認ください。
- サーモスタットやワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご確認ください。

（暖かい地域で使いのお客様も必ずお読みください）

対策その③

■水抜きによる方法

- 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの（水抜き）を行ってください。
- ※給湯使用後は給湯器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。
- ※暖房側の（水抜き）は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用スイッチを「切」にする）ときのみ行ってください。
- 不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルで分かります。

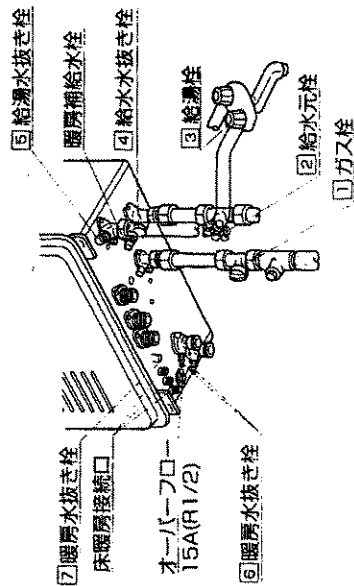


ラベル
不凍液が入っていない表示

暖房側
不凍液が入っていない表示
が張ってあります。

■給湯側の水抜き

- ガス栓①・給水元栓を閉めてください。
 - リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。湯はり運転が解除されていることを確認してから行ってください。
 - 電源プラグを抜いてください。（分電盤の専用スイッチを「切」にしてください）
 - 給湯栓回をすべて（シャワーなどを含む）全開にしてください。
 - 給水水抜き栓④・給湯水抜き栓⑤を開けてください。
- ※以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。



・以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまで給湯栓や水抜き栓は開けたままにしておいてください。

冬期の凍結による破損防止について

■暖房側の水抜き

※暖房側の(水抜き)は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く(分電盤の専用スイッチを「切」にする)ときのみ行ってください。

不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルで分かります。

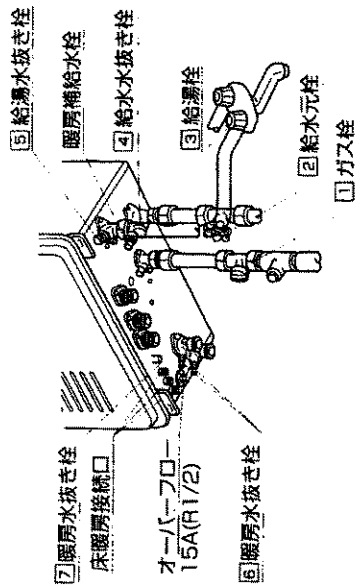
①ガス栓①が閉まっていることを確認してください。

②給水元栓②が閉まっていることを確認してください。

③暖房水抜き栓③を回して開けてください。

※リモコン表示画面に故障表示が点滅しますが異常ではありません。

④電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)



●水抜きをした機器を、次に使うときは...

■機器に通水してください。

①電源プラグが抜いてある(分電盤の専用スイッチが「切」になっている)ことを確認してください。

②ガス栓①が開まっていることを確認してください。

③給湯栓④をすべて(シャワーなどを含む)閉めてください。

④給水元栓②・給湯水抜き栓⑤を開けてください。

⑤暖房水抜き栓③・⑦をすべて閉めてください。

⑥給水元栓②を全開にしてください。

⑦給湯栓④を開け、通水を確認した後閉めてください。

⑧電源プラグをコンセントに差し込んでください。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)

⑨リモコンの運転スイッチが「切」になっている(表示画面が消灯している)ことを確認した後、ガス栓①を全開にしてください。

※通水後初めて暖房を使用する場合はリモコンの表示画面に故障表示「S1」が点滅する場合は暖房水抜き栓が閉まっていることを確認し電源を一旦「切」にした後再度「入」にしてください。

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き●機器が冷えてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検...次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？
- 機器のまわりや排気口・排気トップのそばに燃えやすいものはありますか？
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、とどきき内部のフィルタ(金網)を掃除してください。
- 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルは販売店でお求めください。
- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
- 定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買いもとの販売店、またはもよりのガス業者にお問い合わせください。



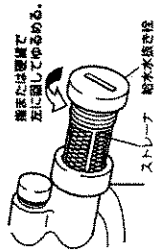
水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

■お手入れ方法は

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布を軽く絞って拭き取ってください。洗剤およびシンナー・ベンジンは使わないでください。
- 給水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあつたときはご注意ください。



リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因となります。



※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。

●機器の給気口(フロントカバーの穴)がほこりやゴミで詰まったらそのまま使用すると、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取り除いてご使用ください。

故障！とお考えになる前に

■次のような場合は、故障ではありません。

| こんなとき | 理由 |
|--|---|
| 給湯栓を絞らずに水になった | この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。 |
| 夏期水温が高いとき低温のお湯を少量得ようとすると湯温が高くなり湯温が安定しなくなります。 | 夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると湯温が高くなり湯温が安定しなくなります。 |
| ゆらぎのシャワーができない | 夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワー運転の効果が得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させます。また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。 |
| ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎがでない | これは水中に溶け込んだ空気や熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビル、サイダーなどの泡と似た現象であり、汚濁とは違ってまったく無害なものです。 |
| お湯が白く濁って見える | 外気温が低いときには燃焼排ガス中の水蒸気が白煙に見えますが、故障ではありません。 |
| 寒い日排気口から白煙が出る | 冬期など寒いとき暖房ポンプが自動的に動く、または燃焼する |
| 給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない | 機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでに少し時間がかかります。 |
| 出湯停止後しばらくファンの回転音がします | 再使用時の点火をより早くするため出湯停止後もしばらく回転しています。 |
| 時刻表示が「-」になっている(台所リモコン設置時のみ) | 停電後、再通電すると表示画面の時刻表示が「-」になります。再度設定しなおしてください。(21ページ以降参照) |
| リモコンの表示より早い(ぬるい)お湯が出る | 給水温が高い場合は表示より早いお湯が、湯量が給湯能力以上の場合は表示よりぬるいお湯が出る場合があります。湯はより中は表示とは異なる温度のお湯が出る場合があります。 |
| ときどき(1ヶ月に一度)機器を使用しないのにポンプの回転音(ファンという音)がする | 暖房回路の空気抜きを行うため、約1ヶ月に1回暖房ポンプが自動的に回転することがあります。異常ではありません。 |
| 湯はり終了後、蛇口から少量のお湯が出てすぐに止まらない | これは配管中のお湯が一時的に「後ダレ」現象です。蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押して「切」にしてください。湯はより運転中、その分湯はより量は少なくなりますが、湯はよりスイッチが「切」のとき(赤)点灯中に、台所などでお湯はより運転を止めたとき(赤)光っていき、湯はより運転を止めた後、再度蛇口を開いて湯はよりを繰り返した後に自動停止しませんが、これは設定湯量の半分以上湯はよりした後に蛇口を閉めると、その時点で湯はより運転がキャンセルされるためです。 |
| 浴槽からお湯があふれる(湯はりが自動停止しない) | 湯はより運転中、その分湯はより量は少なくなりますが、湯はよりスイッチが「切」のとき(赤)点灯中に、台所などでお湯はより運転を止めたとき(赤)光っていき、湯はより運転を止めた後、再度蛇口を開いて湯はよりを繰り返した後に自動停止しませんが、これは設定湯量の半分以上湯はよりした後に蛇口を閉めると、その時点で湯はより運転がキャンセルされるためです。 |

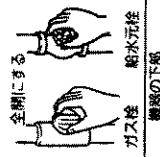
■次のような場合は、ココをお調べください。

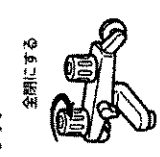
| こんなとき | 理由 |
|--------------------|---|
| 表示画面が点灯しない | 電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか。 |
| 故障表示が点滅する | 運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障です。お買い上げの販売店またはよりのガス事業者へご連絡ください。 |
| 「自動スイッチ」を押しても動かない。 | 給水温栓が全開になっていませんか。 |
| 「給湯燃焼表示」が点灯しない | 断水していませんか。 |
| お湯が出ない | ガス栓が全開になっていませんか。 |
| 高温のお湯が出ない | 給水温栓が全開になっていませんか。 |
| 低温のお湯が出ない | 給水温栓が十分開いていませんか。 |
| 湯温調節は適切ですか。 | 湯温調節は適切ですか。 |
| 湯温が変動して安定しない | 混合水栓やリモコンシンガリングをお使いの場合は、リモコンの給湯温度を60℃に設定してください。 |
| 湯温が変動して安定しない | ゆらぎのシャワーになっていませんか。(19ページ参照) |
| 「ふる熱焼表示」が点灯しない | 運転スイッチを「切」にしてスチームに通水することを確かめた後、給湯栓を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障(水量制御装置)です。お買い上げの販売店またはよりのガス事業者へご連絡ください。 |
| お風呂使用中に消火した | ガス栓が全開になっていませんか。 |
| 浴槽の水があふい(ぬるい) | ふる温度の設定は適切ですか。(15ページ参照) |
| 浴槽のお湯が少ない(多い) | 湯はより量の設定は適切ですか。浴槽の残り湯がある状態で湯はより運転をすると、その分だけ水が高温になります。混合水栓などをお使いの場合、湯はりのときに水側の蛇口を開いていませんか？その分だけ浴槽のお湯が多くなり、湯温はぬるくなります。(16ページ) |
| 「暖房燃焼表示」が点灯しない | ガス栓が全開になっていませんか。 |

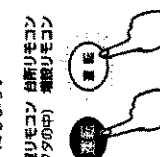
※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはよりのガス事業者へご連絡ください。

故障・異常の見分け方と処置方法

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下表のような故障表示が点滅し、台所・増設リモコンは運転スイッチ(緑)も点滅します。故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

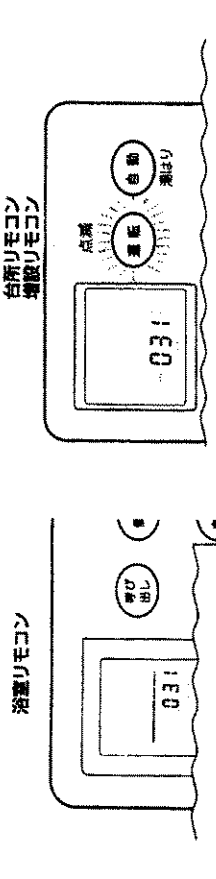
1. ガス栓と給水元栓が十分開いてあるか確認します。


全開にする
ガス栓 給水元栓
機器の下部
2. お湯を使っている場合は、給湯栓を閉めます。


全開にする
3. 運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。


運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。
 浴室リモコン 台所リモコン (フタの中) 増設リモコン
4. 再び使用してみてください。

上記の操作しても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店か、もよりのガス事業者に修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。





| 故障表示 | 原因 | 処置 | 備考 |
|------|----|----|----|
| 031 | ガス | ガス | ガス |
| 111 | ガス | ガス | ガス |
| 113 | ガス | ガス | ガス |
| 121 | ガス | ガス | ガス |
| 123 | ガス | ガス | ガス |
| 140 | ガス | ガス | ガス |
| 161 | ガス | ガス | ガス |
| 101 | ガス | ガス | ガス |
| 173 | ガス | ガス | ガス |
| 190 | ガス | ガス | ガス |
| 310 | ガス | ガス | ガス |
| 313 | ガス | ガス | ガス |
| 321 | ガス | ガス | ガス |
| 331 | ガス | ガス | ガス |
| 433 | ガス | ガス | ガス |
| 521 | ガス | ガス | ガス |
| 523 | ガス | ガス | ガス |
| 543 | ガス | ガス | ガス |
| 611 | ガス | ガス | ガス |
| 613 | ガス | ガス | ガス |
| 651 | ガス | ガス | ガス |
| 710 | ガス | ガス | ガス |
| 721 | ガス | ガス | ガス |
| 723 | ガス | ガス | ガス |
| 901 | ガス | ガス | ガス |
| 991 | ガス | ガス | ガス |
| 103 | ガス | ガス | ガス |
| 993 | ガス | ガス | ガス |

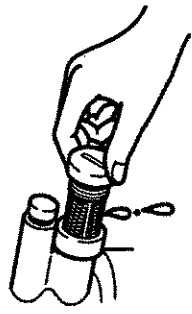
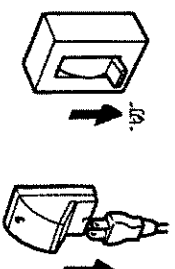
101または103を表示しているときは、お湯または暖房は暖房を使うことはできませんが、給排気異常により十分な給湯能力または暖房が出ない状態です。ガスが付いたらすぐにお買い求めの販売店または、もよりのガス事業者へご連絡ください。

長期間使用しない場合は

長期間ご使用にならない場合は次のことを行ってください。

1. ガス栓を閉めます。


全閉にする
機器の下部
2. 給水元栓を閉めます。


全閉にする
機器の下部
3. 機器の水抜きをします。
 (24・25ページ参照)

4. 電源プラグを抜きます。
 (分電盤の専用スイッチを「切」にしてください。)


めれた手で電源プラグをさわらないでください。感電の恐れがあります。
△注意
 機器付近の壁・分電盤

主な仕様・能力表

| | | | | |
|-----------|---|---|---|---|
| 品名 | HD-4201ARS-WG HD-4201ARS-WG HD-4201ARS-WG HD-4201ARS-WG | HD-4201ARS-WG HD-4201ARS-WG HD-4201ARS-WG HD-4201ARS-WG | HD-4201ARS-WG HD-4201ARS-WG HD-4201ARS-WG HD-4201ARS-WG | HD-4201ARS-WG HD-4201ARS-WG HD-4201ARS-WG HD-4201ARS-WG |
| 型式 | RUH-V02400W2-3 RUH-V02400A2-3 RUH-V02400B2-3 RUH-V02400U2-3 | RUH-V02400W2-3 RUH-V02400A2-3 RUH-V02400B2-3 RUH-V02400U2-3 | RUH-V02400W2-3 RUH-V02400A2-3 RUH-V02400B2-3 RUH-V02400U2-3 | RUH-V02400W2-3 RUH-V02400A2-3 RUH-V02400B2-3 RUH-V02400U2-3 |
| 設置方式 | 屋外壁掛設置または ハイブシャフト設置 | 屋外壁掛設置または ハイブシャフト設置 | 屋外壁掛設置または ハイブシャフト設置 | 屋外壁掛設置または ハイブシャフト設置 |
| 外形寸法 (mm) | 幅470×奥行270×高さ600 | | | |
| 質量 (kg) | 33 | | | |
| 給湯浴槽 | 湯温設定可変型 (約37℃~約48℃・約50℃・約60℃・約75℃) | | | |
| 給湯浴槽 | 湯温設定可変型 (約37℃~約48℃・約50℃・約60℃・約75℃) | | | |
| 給湯浴槽 | 2温度型 (約80℃および約60℃) | | | |
| 点火方式 | AC100V連続放電式 (ダイレクト点火) | | | |
| 排気水 | 20A (R3/4) オネジ | | | |
| 排気管 (径・厚) | 20A (R3/4) オネジ | | | |
| 電圧 | 低電圧: CHジョイント継手、左記以外: CH16ジョイント用継手 | | | |
| 電圧 | AC100V | | | |
| 消費電力 (kW) | 150/185 | | | |
| 消費電力 (kW) | 170/205 | | | |
| 消費電力 (kW) | 140 | | | |
| 消費電力 (kW) | 140 | | | |
| 消費電力 (kW) | VCT (20) 2.0m/VCTまたはVCTF (20) | | | |
| 安全装置 | 凍水検知装置 (水量センサ) 送風検知装置 (回転検知方式) 炎検知装置 (フレイムロッド方式) 過熱防止安全装置 (ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 燃焼停止安全装置 (サージリアブソーバ) 過圧防止安全装置 (スプリング式) | | | |

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

| | | |
|---------------------|---|------------------------|
| 使用ガスバルブ (13A・12A共通) | 1時間当りのガス消費量: kW () 内はkcal/h | 出湯能力 (能力最大): L/min |
| 都市ガス用 13A | 63.0 (54.200) 50.0 (43.000) 130 (11.200) | 25℃上昇 240 40℃上昇 150 |
| 都市ガス用 12A | 58.7 (50.500) 46.6 (40.100) 12.1 (10.400) | 22.3 13.9 |
| L.P.ガス用 | 63.0kW (45.1kg/h) 50.0kW (35.7kg/h) 13.0kW (0.93kg/h) | 24.0 15.0 |

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

| | | | | |
|-----------|---|---|---|---|
| 品名 | HD-3501ARS-WG HD-3501ARS-WG HD-3501ARS-WG HD-3501ARS-WG | HD-3501ARS-WG HD-3501ARS-WG HD-3501ARS-WG HD-3501ARS-WG | HD-3501ARS-WG HD-3501ARS-WG HD-3501ARS-WG HD-3501ARS-WG | HD-3501ARS-WG HD-3501ARS-WG HD-3501ARS-WG HD-3501ARS-WG |
| 型式 | RUH-V02000W2-3 RUH-V02000A2-3 RUH-V02000B2-3 RUH-V02000U2-3 | RUH-V02000W2-3 RUH-V02000A2-3 RUH-V02000B2-3 RUH-V02000U2-3 | RUH-V02000W2-3 RUH-V02000A2-3 RUH-V02000B2-3 RUH-V02000U2-3 | RUH-V02000W2-3 RUH-V02000A2-3 RUH-V02000B2-3 RUH-V02000U2-3 |
| 設置方式 | 屋外壁掛設置または ハイブシャフト設置 | 屋外壁掛設置または ハイブシャフト設置 | 屋外壁掛設置または ハイブシャフト設置 | 屋外壁掛設置または ハイブシャフト設置 |
| 外形寸法 (mm) | 幅470×奥行270×高さ600 | | | |
| 質量 (kg) | 33 | | | |
| 給湯浴槽 | 湯温設定可変型 (約37℃~約48℃・約50℃・約60℃・約75℃) | | | |
| 給湯浴槽 | 湯温設定可変型 (約37℃~約48℃・約50℃・約60℃・約75℃) | | | |
| 給湯浴槽 | 2温度型 (約80℃および約60℃) | | | |
| 点火方式 | AC100V連続放電式 (ダイレクト点火) | | | |
| 排気水 | 20A (R3/4) オネジ | | | |
| 排気管 (径・厚) | 20A (R3/4) オネジ | | | |
| 電圧 | 低電圧: CHジョイント継手、左記以外: CH16ジョイント用継手 | | | |
| 電圧 | AC100V | | | |
| 消費電力 (kW) | 140/175 | | | |
| 消費電力 (kW) | 180/195 | | | |
| 消費電力 (kW) | 140 | | | |
| 消費電力 (kW) | VCT (20) 2.0m/VCTまたはVCTF (20) | | | |
| 安全装置 | 凍水検知装置 (水量センサ) 送風検知装置 (回転検知方式) 炎検知装置 (フレイムロッド方式) 過熱防止安全装置 (ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 燃焼停止安全装置 (サージリアブソーバ) 過圧防止安全装置 (スプリング式) | | | |

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

| | | |
|---------------------|---|-------------------------|
| 使用ガスバルブ (13A・12A共通) | 1時間当りのガス消費量: kW () 内はkcal/h | 出湯能力 (能力最大): L/min |
| 都市ガス用 13A | 55.0 (47.300) 42.0 (36.100) 130 (11.200) | 25℃上昇 200 40℃上昇 12.5 |
| 都市ガス用 12A | 51.2 (44.100) 39.1 (33.600) 12.1 (10.400) | 180 11.7 |
| L.P.ガス用 | 55.0kW (39.4kg/h) 42.0kW (30.0kg/h) 13.0kW (0.93kg/h) | 20.0 12.5 |

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

主な仕様・能力表

| | |
|--------------|---|
| 品名 | HD-2801ARS-W43 HD-2801ARS-W49 HD-2801ARS-W49 HD-2801ARS-W49 |
| 型式 | RJH-V01610W2-3 RJH-V01610A2-3 RJH-V01610E2-3 RJH-V01610U2-3 |
| 説明書 | RJH-V01610W RJH-V01610A RJH-V01610E RJH-V01610U |
| 設置場所 | 屋外壁掛設置または ハイブシャフト設置 PSアルコーフ設置 |
| 外形寸法 (mm) | 幅470×奥行270×高さ600 |
| 質量 (kg) | 31 |
| 給湯能力 (L/min) | 湯温約定可変型 (約37℃~約48℃・約50℃・約60℃・約75℃) 湯温固定可変型 (約37℃~約48℃・約50℃・約60℃・約75℃) 2連型 (約60℃および約60℃) |
| 給湯方式 | AC100V湯温調整式 (タイレクト点火) |
| 給湯場所 | 20A (R3/4) オネジ |
| 給湯管径 (寸) | 1.5A (R3/4) オネジ |
| 給湯管径 (mm) | 低圧用: CHジョイント継手、互配以外: CH18ジョイント用継手 |
| 給湯管径 (インチ) | AC100V |
| 給湯管径 (インチ) | DC24V/1T |
| 給湯管径 (インチ) | 4 |
| 給湯管径 (インチ) | 140/175 |
| 給湯管径 (インチ) | 160/195 |
| 給湯管径 (インチ) | 140 |
| 給湯管径 (インチ) | VGT (2心) 2.0m/VCTまたはVGT (2心) |
| 給湯管径 (インチ) | 空焚安全装置 (水圧電線) |
| 給湯管径 (インチ) | 送風機知照装置 (回転数検知方式) |
| 給湯管径 (インチ) | 炎検知装置 (フレームロッド方式) |
| 給湯管径 (インチ) | 過熱防止安全装置 (ハイリミット方式) |
| 給湯管径 (インチ) | 過熱保護装置 (サージアブソーバ) |
| 給湯管径 (インチ) | 過熱防止安全装置 (スプリング式) |

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

| 使用ガスとバルブ (1.2A・1.2A共通) | 1時間当りのガス消費量: kW () 内はkcal/h | | 出湯能力 (能力値): L/min | |
|------------------------|---------------------------------|---------------------------------|-------------------|-------|
| | 同時使用時 | 総 | 25℃上昇 | 40℃上昇 |
| 標準ガス用 1.2A | 47.0 (40,400) | 34.0 (29,200) | 13.0 (11,200) | 10.0 |
| L.P. ガス 用 | 43.8 (37,600) | 31.7 (27,200) | 12.1 (10,400) | 9.4 |
| L.P. ガス 用 | 47.0kW (3,37kg/m ³) | 34.0kW (2,43kg/m ³) | 13.0kW (0.93kg/h) | 10.0 |

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

アフターサービスについて

アフターサービス(点検・修理など)を依頼される前に

- 27~29ページの「故障！とのお考えになる前に」「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえそれでも不具合がある、あるいは不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)から、お買い上げの販売店またはもよりのガス業者に連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - ①製品名・ガスの種類
 - ②品名(銘板表示のもの…2ページ参照)
 - ③故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
 - ④ご住所・お名前・電話番号・通順(付近の目印など)
 - ⑤訪問ご希望日

転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
- ガスの種類(ガスグループ)が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス業者にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 増設などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス業者にご相談ください。
- 設置場所の決定にあたっては運動音や振動が大きくなりやすい場所をお避けください。また、機器本体の排気口からの温風や運動音が隣家の迷惑にならないよう場所を選ぶなど、ご確認ください。
- 転居、移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

保証について

- この機器には保証書が付いています。
- 必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害(虫や小動物・雑草などの侵入など)による故障は、保証期間内でも有償修理となりますのでご承知おください。

補修用性能部品の保有期間について

- この機器の補修用性能部品の保有期間は製造打切後10年です。
- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスなどの連絡先

- お買い上げの販売店またはもよりのガス業者に連絡ください。
- 別添の「連絡先一覧表」を参照してください。